教	科	国語	科目名 現	代文B		対象 学年	3 学年	単位数	2単位		観	点別評	価	
使用	教科書	新 探求現代文B	(桐原書店)			- 41	A組	: 田原 - 植	 妥子	関、	話す			
補助	勃材		第一学習社) 出問題1200 四訂版(いいずな書店 式験国語過去問題平成23~令和2年		出版)	教科担当	B組 C組 D組	: 田原 村	妥子 妥子 妥子	心・意欲・態度	こと・聞くこ	書くこと	読むこと	知識·理解
	学期	単 元	学 習 内 容	配当時間	評価規準	(到達目	標)	評価	方 法		ح			
					・本文中の重要語や慣り どを用いて調べている。 ・「私」という青年の			捞	是出物	•		•	•	•
	1	小説	「檸檬」梶井基次郎	8	把握している。 ・「私」の嗜好や現実は解している。			期	末考査			•	•	•
	学							授	業態度	•				
	期				・本文中の重要語や慣り どを用いて調べている。 ・豊太郎の人物像を、記			损	是出物	•		•	•	•
		小説	「舞姫」森鷗外	12	世主義という視点からま ・自我に目ざめた豊太郎 えている。	里解して	いる。	期	末考査			•	•	•
	1				·			授	業態度	•				
	3				・本文中の重要語や慣り どを用いて調べている。 ・実物と絵画の関係性は				是出物	•		•	•	•
	週)	評論	「オブジェとイマージュ」高階秀爾	6	いる。 ・「芸術」について論 て、考察を深めている。		を読むなどし	期	末考査			•	•	•
					C. TREINOCT DO			授	業態度	•				
				1 学期	明評定 	7.								
					・本文中の重要語や慣り どを用いて調べている。 ・持続可能性が多様性			摄	是出物	•	•		•	•
		評論	「普遍性」茂木健一郎	6	る。 ・普遍性や多様性につい どして、考察を深めてい		た評論を読むな	期	末考査			•	•	•
主					·	-	叶と見茶紋曲と	授	業態度	•				
な	2				・本文中の重要語や慣り どを用いて調べている。 ・「犀川」書き換えの	事情と問	題点、「寂しき	拐	是出物	•	•		•	•
学	学期	評論	「詩人のふるさと」富岡多恵子	6	春」の加筆の問題点を表 点を的確に捉えている。 ・「文学」や「芸術」			期	末考査			•	•	•
習	 				むなどして、考察してい ・本文中の重要語や慣り	いる。		授	業態度	•				
容	1				どを用いて調べている。 ・「ファンタジー・ワ	ールド」		揚	是出物	•	•		•	•
٤	3	評論	「ファンタジーワールドの誕生」今福龍 太	8	められた意味を理解し ・西欧世界と非西欧世 評論を読むなどして、	界の関係		期	末考査			•	•	•
授	週				・本文中の重要語や慣り	田句の音	吐を国語辞曲な	授	業態度	•				
業					どを用いて調べている。 ・支配の定義と強制力。			摄	是出物	•	•		•	•
時		評論	「支配の役割」小坂井敏晶	6	る。 ・支配や不平等が人間に あることを理解している		本質的なもので	期	末考査			•	•	•
数	_							授	業態度	•				
				2 学期	明評定 ・本文中の重要語や慣月	用句の音	味を国語辞典か							
					どを用いて調べている。 ・近代社会における「 族・市民社会・国家)	三つの家	族制度」(家		是出物	•			•	•
		評論	「市民社会化する家族」今村仁司	8	族・市民社会・国家) いる。 ・「家族」や「近代社会を読むなどして、理解を	会」につ	いて論じた評論	授	業態度	•				
	3 学				・本文中の重要語や慣りどを用いて調べている。			损	 是出物	•			•	•
	期	評論	「霧の風景」桑子敏雄	6	・風景とそれにまつわっている。 ・「風景」や「感性」(すっなど) て	こついて	論じた評論を読	授.	業態度	•				
					むなどして、考察を深と									
	9				・本文中の重要語や慣り どを用いて調べている。 ・筆者の言う「規律訓練			损	是出物	•			•	•
	週)	評論	「ポストモダンと排除社会」東浩紀	4	権力」の意味を理解し ・評論特有の難解な語す している。	ている。		授	業態度	•				
					a ser da									
					明評定 									
				年間	評定									

教	大科	国語	科目名 古 :	典演習	I	対象 学年	3 学年	単位数	2単位		観	点別評	·価	
使用	教科書	新 探求古典 B	古文編 (桐原書店)			10				関	話す			
補助	勃教材	最新国語便覧(第 体系古典文法(前 古文単語330 必携新明説漢文	尚文出版) (いいずな書店)			教科担当		: 田原 樹 : 田原 樹		心・意欲・態度	ゥこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
	学期	単 元	学 習 内 容	配当時間	評価規準(評価	方法		Ų			
					・平安時代の貴族のもの取ろうとしている。 ・平安時代の貴族のもの			提	出物	•			•	•
	1	歌物語	伊勢物語「渚の院」 大和物語「いはで思ふ」	8	取っている。 ・古典特有の語彙や文法			期	末考査				•	•
	学							授	業態度	•				
	期				・物語文学における人物 している。 ・物語文学における人物			提	出物	•			•	•
		物語	堤中納言物語「はいづみ」 源氏物語「夕顔の死」	12	る。 ・古典特有の語彙や文法			期	末考査				•	•
使 補 主な学習内容と授業時数	1							授	業態度	•				
	3				直接的に書かれている。・直接的に書かれている。			提	出物	•			•	•
1 学期(1 3 週) 主な学習内容と授業時数 3 学期(1 3 週) 3 学期(1 3 週) 3 学期(週	物語	源氏物語「藤壺の宮の入内」 「明石の君との出会ひ」	6	でいる。 ・古典特有の語彙や文法			期	末考査				•	•
								授	業態度	•				
				1 学期										
 					・歴史物語における社会 読み取ろうとしている。 ・歴史物語における社会			提	出物	•			•	•
		歴史物語	大鏡「時平と道真」 大鏡「村上天皇と中宮安子」	6	読み取っている。 ・古典特有の語彙や文法			期	末考査				•	•
学								授	業態度	•				
習	2				・文章構成の工夫に注目 としている。 ・文章構成の工夫に注目			提	出物	•			•	•
内	学	評論	「俊頼髄脳」「三冊子」 「源氏物語玉の小櫛」	10	いる。 ・古典特有の語彙や文法			期	末考査				•	•
容	期							授	業態度	•				
٤					・物語文学における人物でいる。 ・物語文学における人物			提	出物	•			•	•
		物語	住吉物語「継母のたばかり」	4	る。・古典特有の語彙や文法			期	末考査				•	•
	週							授	業態度	•				
•	\smile				・日記文学の特徴を踏ま 取ろうとしている。 ・日記文学の特徴を踏ま			提	出物	•			•	•
女		日記	讃岐典侍日記「堀川天皇との別れ」 たまきはる「建春門院の夢」	6	取っている。 ・古典特有の語彙や文法			期	末考査				•	•
								授	業態度	•				
				2 学其	月評定						_			
					・軍記物語の特徴的な表している。 ・軍記物語の特徴的な表			提	出物	•			•	•
	3 学	物語	平家物語「祇王」 「横笛」	6	る。・古典特有の語彙や文法			授	業態度	•				
	期一				・物語文学の特徴を踏る	ミえて筆	者の心情を読み	1 =						
		物語	源氏物語「女三宮の降嫁」 「柏木の懸想」		取ろうとしている。 ・物語文学の特徴を踏ま 取っている。	ミえて筆	者の心情を読み		= 11170 	•				
	9	初苗	「薫の五十日の祝ひ」	12	・古典特有の語彙や文法	长を理解	している。	1文章	木忠皮	•				
	週			2 学#	 評定									
				年間	計 化									

教	女科	国語	科目名	十间汉米时四	古典B		対象 学年	3 学年	単位数	2単位		観	点別評	価	
使用	教科書	新 探求古典 B 最新国語便覧(第					教科	A組	: 米山 🗦	芳江	関心・	話すこと	書	読	知
補助	勃教材	体系古典文法(i 古文単語330 必携新明説漢文 古典センター試験	(いいずな書 (尚文出版)	店) 問題平成23~令和2年	(尚文出》	饭)	担当	B組	: 米山 き	芳江	意欲・態度	と・聞くこと	くこと	むこと	識 • 理 解
	学期	単 元	当	学 習 内 容	配当 時間	評価規準	(到達目]標)	評価	方 法		2			
		物語	提中納言	言物語「虫めづる姫君」	8	・重要古語の意味を古まる。 ・脚注を参照しながら、 している。	本文を	正確に現代語訳		是出物 末考査	•			•	•
		נונו ניקי	XE I WITE			・主語などを補いながりている。	o、的確	に表現を理解し							
						・重要古語の意味を古記	吾辞典を	用いて調べてい		業態度	•				
	1			礼門院右京大夫集		る。・脚注を参照しながら、				是出物	•			•	•
	学	日記		る夢見ぬ人やいひけむ」 今や夢昔や夢と」	10	している。 ・主語などを補いながら	5、的確	に表現を理解し	期	末考査				•	•
	期					ている。			授	業態度	•				
						・本文中の語句についる。・脚注を参照しながら、	重要句		技	是出物	•			•	•
	3	史伝		荊軻	6	し、正確に現代語訳して・文章の展開、内容のま	ている。 aもしろ	さを理解してい	期	末考査				•	•
	週					る。			授	業態度	•				
主))					・計画的に単語テストのを持ってテストに臨んで・古文読解で必要になる。	でいる。			≦語 テスト	•				•
な 学		単語テスト		古文単語330	2										
習					1 学期										
内					- 12	・重要古語の意味を古詞	吾辞典を	用いて調べてい	-1-6	3 111 # /					
容と		日記	「嘆き	蜻蛉日記 きつつひとり寝る夜」	6	る。 ・脚注を参照しながら、 している。 ・主語などを補いながら				是出物 末考査	•			•	•
	2					ている。	,,),), (), (), (), ()	授	 業態度	•				
	学					・重要古語の意味を古言る。	吾辞典を	用いて調べてい		是出物	•			•	
時	期	al		源氏物語		o。 ・脚注を参照しながら、 している。	本文を	正確に現代語訳							
数数		物語		「柏木と女三宮」 「紫上の死」	10	・主語などを補いながら ている。	o、的確	に表現を理解し	期	末考査				•	•
**	1					手再上来。 龙 型 2-1-1	工工力业。	田)、~== ^ -:	授	業態度 	•				
	3					・重要古語の意味を古言る。・注を参照しながら、			提	是出物	•			•	•
	週)	問題演習	大学	入試入試過去問演習	10	ている。 ・主語などを補いながら ている。			期	末考査				•	•
									授	業態度	•				
					2 学期	明評定									
	3					・重要古語の意味を古言る。				是出物	•			•	•
	学期	問題演習	大学	入試入試過去問演習	18	・注を参照しながら、ス ている。 ・主語などを補いながら ている。			授	業態度	•				
	9				3 学期	明評定									
	週 —				年間	 評定									
					1 1:4										

		11 J.	日4年度	牛間授業計画・計		四						米 万	(日) 1/1 日	百工[町-	等字校
孝	科	国語	科目名	現代	文演"	羽 白	対象 学年	3 学年	単位数	2単位		観	点別評	·価	
使用	教科書	新 探求現代文B	(桐原書店)				教				関	話す			
補助	勃材	力をつける現代 最新国語便覧(貸 大学入試 国語頻	第一学習社)	i) 四訂版(いいずな書店)		教 科 担 当	B組:	伊藤 景伊藤 景	一郎	心・意欲・態度	こと・聞くこ	書くこと	読むこと	知識・理解
	学期	単 元	学	習内容	配当 時間	評価規準(評価	i 方 法		ځ			
			「レトリ	リック認識」佐藤信夫		・本文の構造や表現の対 ができる。 ・本文中の重要語や慣月			损	出物	•		•	•	•
	1	評論	「異	文化理解」青木保 文化とメディア」柳田邦男	8	どを用いて調べている。 ・評論特有の難解な語彙 している。			期	末考査			•	•	•
	学								授	業態度	•				
期 (・ 主 な 3				「姥捨」井上靖		・周囲の情景が登場人物 びついているのかを読み	メ取るこ	とができる。	摄	出物	•		•	•	•
		小説	「そ 「春	れから」夏目漱石 の道標」黒井千次 等	12	・登場人物の言動に反映 ことができる。 ・評論文同様に、本文の	やされた	心情をとらえる	期	末考査			•	•	•
						を理解することができる	· .		授	業態度	•				
⁶ 学			 「非日常性の	意味と構造」村上楊一郎		・本文の構造や表現の対 ができる。 ・評論特有の難解な語彙			损	出物	•		•	•	•
習	週)	評論	「情報化社会	と若者」養老猛司 の招待」西川富雄	6	している。 ・入試頻出の分野につい 理解を深めている。			期	末考査			•	•	•
内						生併で体のでする。			授	業態度	•				
容					1 学期	胡評定									
٤	2 学					・設問文の正確な理解だ ・主だったパターンの記 る。			捞	出物	•	•		•	•
授	期(問題演習	大	学入試問題演習	26	・入試頻出の分野につい 理解を深めている。			期	末考査			•	•	•
業	1 3					・本文の構造や表現の対ができる。	可心 関係	を埋解すること	授	業態度	•				
^{15]} 数	週				2 学期	朗評定									
						・問の条件に正対した記できる。 ・入試頻出の分野につい			捞	出 物	•			•	•
	3 学 期	問題演習	大	学入試問題演習	18	理解を深めている。 ・本文の構造や表現の対 ができる。			授	業態度	•				
	9														
	週 —				3 学期	明評定									
					年間	評定									

			4年度 年	間授業計画・	・評価計	`쁴		,			•	東京	不都立富	雪士高9	等学校
· ************************************	数科	国語	科目名		古典演習	II	対象 学年	3 学年	単位数	2単位		観	点別評	価	
	教科書	新 探求古典B 海 最新国語便覧(数 新明説漢文(尚文 三訂版 プログレ	(研出版) [出版)				教科担当	B組	: 今福 : 今福 : 今福	航	関心・意欲・態度	話すこと・聞くこ	書くこと	読むこと	知識・理解
	学期	単元	学	習 内 容	配当時間	評価規準	」 (到達目	標)	評価	方 法	」	ح ک			
						・本文の構成を把握し、 ・作者のものの見方やま ・作者や、文学史的な位 深めている。	考え方を!	理解している。	掼	是出物	•			•	•
		評論		玉勝間 花を知ること	8				期	末考査				•	•
	1								授	業態度	•				
	学期					・論旨の展開を把握し、 ようとしている。 ・脚注を参照しながら ・比喩表現とその効果	見代語訳	している。	捞	是出物	•			•	•
		唐代の文章		黔之驢 雑説	12	いる。 ・作者の主張について			期	末考査				•	•
主	1 3					千五十三 0 2 叶 2 十三	工 4 分 出 子	田いて押ってい	授	業態度	•				
な	週					・重要古語の意味を古言る。 ・注を参照しながら、なている。			捞	是出物	•			•	•
学習		問題演習	大学2	人試問題演習	6	・主語などを補いながり ている。	o、的確	に表現を理解し	期	末考査				•	•
内									授	業態度	•				
容					1 学期	月 評定									
と 授	2					・重要古語の意味を古る。 ・注を参照しながら、ス			拐	是出物	•			•	•
業	学期(問題演習	大学7	試問題演習	26	ている。 ・主語などを補いながり ている。	ò、的確	に表現を理解し	期	末考査				•	•
時	1 3 週								授	業態度	•				
数					2 学期	月 評定									
						・重要古語の意味を古記る。・注を参照しながら、			损	是出物	•			•	•
	3 学 期	問題演習	大学7	試問題演習	18	ている。 ・主語などを補いながり ている。	o、的確	に表現を理解し	授	業態度	•				
	(9 週)				3 学期	月評定									
					年間										
					十川	н 1 /-									

##	教	科	国語	科目名	理	系古典	В	対象 学年	3 学年	単位数	2単位		観	点別評	価	
#新田神野 (第一等開始 (第一	使用	教科書	新 探求古典B ((桐原書店)				- 10					話す			
京都 京都 京都 京都 京都 京都 京都 京	補助	力教材	体系古典文法(i 古文単語330 必携新明説漢文	尚文出版) (いいずな書 (尚文出版)		(尚文出版	友)	科 担	D組	: 米山 き		意欲・	こと・聞くこ	\ 	読むこと	知識・理解
### 2		学期	単元	学	全 習 内 容	配当時間				評価	i 方法		۷			
1							る。 ・脚注を参照しながら、				是出物	•			•	•
1			物語	堤中納言	「物語「虫めづる姫君」	8	主語などを補いながら	o、的確	に表現を理解し						•	•
1							・重要古語の意味を古言	吾辞典を	用いて調べてい			•				
1		1					る。 ・脚注を参照しながら、					•			•	•
東京			日記			10	主語などを補いながら	o、的確	に表現を理解し						•	•
「関連会参照しながら、数量の関係の用法を理解している。								て、漢和	辞典で調べてい							
まました 1		1	中存		数 邮	6	・脚注を参照しながら、し、正確に現代語訳して	ている。				•				•
2		3	文仏		刀 判			さもしろ	さを理解してい							
立文高解で必要になる基本単語を理解している。		週 _							取り組み、意欲							
1 学 2 1 学 3 1 学 3 1 3 3 3 3 4 3 3 4 4 4			単霕テスト	_	古文単語330	9	・古文読解で必要になる		語を理解してい	白 人 年	- 苗ノ	•				
四周 1学期評定 1 1 1 1 1 1 1 1 1			T HIL 7 7 1													
Pac	習					1 学道	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									
##はた参照しながら、本文を正確に現代語訳している。	内					1 772	・重要古語の意味を古記	吾辞典を	用いて調べてい	+E	3 					
日本的などを使いながら、的確に表現を理解している。 投業態度 日間超演習 大学人試入試過去問演習 大学人試入試過去問演習 工いる。 投業態度 人工いる。 上語などを補いながら、的確に表現を理解している。 投業態度 投業態度 投業態度 投業態度 人工いる。 上語などを補いながら、的確に表現を理解している。 投業態度 したいる。 上語などを補いながら、的確に表現を理解している。 投業態度 したいる。 上語などを補いながら、的確に表現を理解している。 投業態度 したいる。 上語などを補いながら、的確に表現を理解している。 したいる。 したいる。			日記	「喵キ		6	・脚注を参照しながら、 している。					•			•	•
*** ** ** ** ** ** ** *		2	口记	大さ	・ブラいとり使る似」			ら、的確	に表現を理解し							
特別 物語								吾辞典を	用いて調べてい						•	•
数 1			物語			10	・脚注を参照しながら、 している。								•	•
週	数				「紫上の死」			ン、 ロソ# 隹	に衣先を生解し	授	業態度	•				
週		3					る。			损	量出物	•			•	•
でいる。 授業態度 ●			問題演習	大学	入試入試過去問演習	10	ている。 ・主語などを補いながら			期	末考査				•	•
3 学 期 問題演習 大学入試入試過去問演習 18 ・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。・注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。							ている。			授	業態度	•				
学						2 学期	明評定									
期 問題演習 大学入試入試過去問演習 18 ている。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。							る。			损	是出物	•			•	•
			問題演習	大学》	入試入試過去間演習	18	ている。 ・主語などを補いながら			授	業態度	•				
							rcvo.									
3 字期評定		9				3 学期	 明評定									
週 年間評定						年間	評定									

			和4年度 年間	間授業計画・	評価計	画			1		東京	都立国	富士高*	等学校
教	科	公民	科目名		現代社会		対象 学年	3年	単位数	2単位		観点兒	別評価	
使用類	教科	つかむ明代社会	(浜島書店)				教科担当	B組 C組 D組	: 向後	和 和 和 和 和	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	学期	単元	学 習	内 容	配当時間	評価規準	(到達目	標)	評 価	方 法	~			
	1	現代社会の諸課題	情報化社会グローバル化少子高齢化問題演習		6	・情報化社会の進展に伴 課題を理解している ・グローバル化と国際化 もたらす弊害を表現する ・少子高齢化の現状を理 諸課題を考察することが	の違い、 ことがで 解し、そ	グローバル化の きる		出物	•	•	•	•
	学						(hn)		発表	 長活動	•	•	•	
	期	青年期と自己形成の課題	・現代社会と青年 ・青年期の発達課題 ・自己形成と社会と(・問題演習	のかかわり	12	・青年期の発達課題を理 ・自己の生き方あり方を ・青年期と社会との関わ することができる	模索し、	考察している		出物	•			•
· 近	1	育年期と自己形成の課題			12				正 身	朗考査 	•	•	•	•
	3		・哲学と人間 ・宗教と人間 ・近代科学の考え方			・古代から現代までの思・考えることのプロセス表現することができる			提	出物	•			•
	週)	青年期と自己形成の課題	・人間の尊厳 ・人間性の回復を求る ・日本の伝統思想の ・問題演習		8	・世界と日本の思想、古 し、表現することができ		の思想を比較	定其	明考査	•	•	•	•
+					1 学期	 評定								
土 な			・民主主義の成立 ・基本的人権の確立			・民主主義確立のプロセの価値を理解している			提	出物	•			•
学		日本国憲法と民主主義	・世界の政治体制 ・日本国憲法と三つの ・基本的人権の保障 ・人権保障の広がり	の原理	8	・日本国憲法の理念や特に基本的人権保障を理解 ・世界の政治体制と日本 できる	する		定期	朗考査	•	•	•	•
習内			・選挙の仕組み ・問題演習			・人権保障の広がりと現て考察し、考えを表現す	ることが	できる	ディスク	カッション	•	•	•	•
容	2 学		・国会と立法 ・内閣と行政 ・裁判所と司法 ・地方自治			・三権相互の役割や関係制を理解する ・地方の独立と財政上の を読み取りながら理解し	課題につ	いてグラフなど		出物	•	_	_	•
٢	期	日本国憲法と民主主義	• 問題演習		6	ことができる				朗考査 	•	•	•	•
授			・国際政治の特質			・国際関係の諸問題を認	識し、日	本の国際的役割		カッション	•	•	•	•
業時	1	国際社会と人類の課題	・国際紛争 ・国際連合と安全保 ・冷戦とその後 ・問題演習	萆	6	を考察する ・平和と国際関係の在り を比較し、表現すること				出物 朗考査	•	•	•	•
数	3 週		IHJ/조I서 티											
)		・貿易と国際分業 ・外国為替の仕組み ・グローバル化する			・現代の日本が抱える課 連に留意しながら、さま ましい解決のあり方を考	ざまな角	度から考え、望	提	出物	•			•
		国際社会と人類の課題	・地域的紛争と難民 ・問題演習		6				定期	胡考査	•	•	•	•
					2 学期	月評定								
			•地球環境問題		- 1 /9	・自身と関わりのある課			担	出物	•	•	•	•
	3 学期	ともに生きる社会をめざ して	• 労働問題 • 社会保障		18	方あり方と関連させて考	奈してい	ଷ	1/2	WILL				
	9週					927. da								
	週)				3 学期									
					年間	評疋								

教	:科	地理歴史	日4年度 年間授業計画・計 科目名 世	界史 E		対象 学年	3年	単位数 4単位		京都立智 	別評価	
 使用	教科	書 詳説世界史B([山川出版)									
補助	教材	アカデミア世界」 世界史重要語句(史(浜島書店) Check List(啓隆社)			教科担当		: 箱﨑 純一 : 箱﨑 純一	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	学期	単元	学 習 内 容	配当時間	評価規準	(到達目	標)	評 価 方 法	_ 度	現		
			・トルコ化とイスラーム化の進展・東アジア諸地域の自立・モンゴル大帝国		大航海時代以前にも、ネットワークが構築される。モンゴル帝国によっ	1ていた:	ことを理解す	提出物	•			•
		内陸アジア世界・東ア ジア世界の展開	・モンコル人帝国	8	る。モンコル帝国によっになったことを理解する			定期考査	•	•	•	•
			・東アジアの動向 ・清代の中国と隣接諸地域 ・トルコ・イラン世界の展開		ユーラシア大陸に並立。 り立ちを理解する。少数 る、帝国型の統治の仕続	数民族が何	也民族を支配す	提出物	•			•
		アジア諸地域の繁栄	・ムガル帝国の成立とインド=イスラーム文化の開花	9	きる。			定期考査	•	•	•	•
	1		・ヨーロッパ世界の拡大 ・ルネサンス ・宗教改革		宗教改革がキリスト教社 する。主権国家・主権 ジアの冊封体制との違い	国家体制	を理解し、東ア	提出物	•			•
	学期	近世のヨーロッパの形 成		9	各国の宗教改革の動き			定期考査	•	•	•	•
	1		・重商主義と啓蒙専制政治 ・イギリス革命と議会政治の確立 ・ルイ14世の時代		イギリスで議会政治が研察する。 ヨーロッパ諸外国の海外	小 進出を理	里解する。	提出物	•			•
	3	近世ヨーロッパ世界の 展開	・プロイセンとオーストリア・北方戦争とロシア・ヨーロッパ諸外国の海外進出	9	奴隷貿易と近代分業シン ことができる。	ステムのチ	形成を考察する	定期考査	•	•	•	•
	週)		・産業革命・機械の発明と交通機関の改良・資本主義体制の確立と社会問題の発生		民主政治を求める革命。 展していったことを理解 アメリカ独立戦争、フ	解する。 ランス革命	命、ラテンアメ	提出物	•			•
		近代ヨーロッパ・アメ リカ世界の成立		9	リカの独立といった大i 連の展開、すなわち環プアメリカ独立宣言、人材 ことができる。	西洋の両位 大西洋革命	則で起こった一 命を理解する	定期考査	•	•	•	•
			・ウィーン体制の成立 ・ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生		国民国家について理解ウィーン体制が保守反動			提出物	•			•
		欧米における近代国民 国家の覇権	・南北アメリカの発展 ・19世紀の欧米文化	8	できる。アメリカの南北戦争がたことができる。	なぜ起きが	このか考察する ぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴぴ	定期考査	•	•	•	•
È				1 学期	期評定							
な			・オスマン帝国支配の動揺と西アジア地域の変容 ・南アジア・東南アジアの植民地化		アジアがヨーロッパ列引 ていった過程を理解する ユーラシア大陸に君臨	5.		提出物	•			•
学		アジア諸地地域の動揺	・東アジアの激動	8	ように解体されていくる。 冊封体制が崩壊する過程	ひか考察~	することができ	定期考査	•	•	•	•
内容			・帝国主義と列強の展開・世界分割と列強対立・アジア諸国の改革と民族運動		アフリカ分割を通じて 組みが形作られたこと。 日露戦争の影響について	と理解する	5.	提出物	•			•
		帝国主義とアジアの民 族運動		8	る。アジアの民族運動の流れる。			定期考査	•	•	•	•
受業			・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ・世界恐慌とファシズム諸国の侵略		第一次世界大戦に至るできる。 第一次世界大戦が初の約			提出物	•			•
寺 女	2	2つの世界大戦	・第二次世界大戦	8	解できる。 ヴェルサイユ体制の問題 世界恐慌の影響についる。			定期考査	•	•	•	
	学		・戦後世界の秩序の形成とアジア諸地域		第二次世界大戦の背景、 る。 第二次世界大戦後、ア	メリカ合タ	衆国とソヴィエ					
	期(冷戦と第三世界の独立	の独立 ・米ソ冷戦の激化と西欧・日本の経済復 興	8	ト連邦を筆頭に東西両阿呼ばれる状況が生まれた 米ソ冷戦と日本の関わり	こことを理	里解できる。	提出物	•	•	•	
	1		・石油危機と世界経済の再編					7.2.7.				
	週		・社会主義世界の変容とグローバリゼーション ・途上国の民主化と独裁政権の動揺 ・地域紛争の激化と深刻化する貧困		情報技術の発展により、 境を越えた、一体化して 解する。冷戦後も紛争で ることができる。	と世界が理	見れたことを理	提出物	•			•
)	現在の世界	・現代諸文明の諸相	8				定期考査	•	•	•	•
			・2学期で学んだこと		2学期で学んだ歴史的事 んだことが現代の我々し があるのかを考察できる	ことって。		提出物	•			•
		2学期のふりかえり		8				定期考査	•	•	•	•
			総合演習		・既習の知識を用いて、かせて問題を解答する。			提出物	•	•	•	•
		総合演習		4								
			総合演習	2 学其	 朝評定 ・既習の知識を用いて、	歴中的「	思考力をけたら	1				
	3 学期	総合演習		36	かせて問題を解答する。			提出物	•	•	•	
	(9週)			3 学	期評定				<u> </u>			
)			年間	評定							

	 [科	令和 地理歴史	14年度 年間授業計画 科目名 日本	• 評価計 史 B (必修		対象	3年		4単位	東京		雪士高等	§学校
使用			<u> </u>	工厂	· (图1)()	学年	<u> </u>	十四数	4年位		観点別	沙青半1四	
	教材	新詳日本史(浜島 日本史必修史料绰	·····································			教 科 担 当		: 金子 : 金子		関心・意欲・態	思考・判断・表	技 能	知識・理解
	学期	単元	学 習 内 容	配当時間	評価規準(到達目	標)	評	<u></u>	度	現		
		日本文化のあけぼの (前半)	・文化の始まり ・農耕社会の成立	8	狩猟採集の文化から農耕 日本列島社会がどのよう し、東アジアとの関連も	に変容し	たのかを理解		定期考査	•	•	•	•
		日本文化のあけぼの (後半)	・古墳とヤマト政権 ・古墳時代の文化	8	ヤマト政権の成立と古墳 ながら理解し、東アジア げながら考察できる。				提出物定期考査	•	•	•	•
	1	律令国家の形成(前 半)	・飛鳥の朝廷 ・律令国家への道	8	東アジア情勢と連動しな ていくことを理解し、「 本史」を考察できる。	がら国内 東アジア	R改革が推移し ア史の中での日		提出物 定期考査	•	•	•	•
	学期(律令国家の形成(後 半)	・平城京の時代と天平文化・平安王朝の形成	8	唐をモデルとした国家形 ように導入され、変質し 変質の要因を考察できる	ていった			提出物 定期考査	•	•	•	•
	1 3 週)	貴族政治と国風文化 (前半)	・摂関政治 ・国風文化	8	摂関政治が成立していく 政治的な変容が社会・文 与えたのか考察すること	化にどの	うような影響を		提出物定期考査	•	•	•	•
			・地方政治の展開と武士		律令体制の変質の過程で	、地方政	対治が変化する						
主		貴族政治と国風文化 (後半)	・土地制度の変容	8	中で武士が誕生していく度の変容との関連性を含	めて考察	くできる。	***************************************	提出物 正期考査		•	•	•
な学習		1 学期のふりかえり	・1学期で学んだこと	4	1 学期で学んだ歴史的事 代が現代の我々にとって のかを考察できる。				提出物 定期考査	•	•	•	•
内容				1 学其	 評定								
ひと授業		中世社会の成立(前 半)	・院政と平氏の台頭 ・鎌倉幕府の成立 ・武士の社会	8	平氏政権と鎌倉幕府との 立したことで日本社会が かを理解・考察できる。				提出物 定期考査	•	•	•	•
時数	···	中世社会の成立(後 半)	・蒙古襲来と幕府の衰退 ・鎌倉文化	8	蒙古襲来によって鎌倉幕 点だけでなく、貨幣経済 代の推移と文化的な変容 考察できる。	の広がり	に注目して時		提出物定期考査	•	•	•	•
	2	武家社会の成長(前 半)	・室町幕府の成立 ・幕府の衰退と庶民の台頭	8	室町幕府の武家政権としけでなく、南北朝の合体公家勢力をも包摂した室理解し、考察できる。	によって	 仏教勢力・ 		提出物定期考査	•	•	•	•
	学期(1	武家社会の成長(後 半)	・室町文化 ・戦国大名の登場	8	室町文化が現代日本文化 し、戦国大名の領国経営 響を与えたのかを理解・	が後世に	こどのような影		提出物 定期考査	•	•	•	
	1 3 週)	幕藩体制の確立(前 半)	・織豊政権 ・桃山文化	8	織豊政権期の政治システステムの連続性に着目し済的背景と統一事業を理	つつ、統	七一に向かう経		提出物定期考査	•	•	•	•
	***	幕藩体制の確立(後 半)	・幕藩体制の成立・幕藩社会の構造	8	幕藩体制が長期にわたっに着目しつつ、社会・経察できる。				提出物定期考査	•	•	•	
		2学期のふりかえり	・2学期で学んだこと	4	2学期で学んだ歴史的事等の我々にとってどのよう 察できる。				提出物定期考査	•	•	•	•
	学期	単 元	学習内容・幕政の安定	2学期配当時間	那定 評価規準 (幕政の安定をもたらした			評(価 方 法	関	思	技	知
		幕藩体制の展開(前 半)		6	的な背景を理解し、安定 うに変化したのかを考察	のなかで できる。	で社会がどのよ		提出物				•
		幕藩体制の展開(後 半)	・経済の発展	6	平和が続くなかで、経済 のかを鎌倉・室町時代と でなく、江戸時代の経済 響を考察できる。	比較して	[理解するだけ		提出物	•			•
主な		幕藩体制の動揺(前 半)	・幕政の改革	6	幕府の改革における政策 なく、背景となる貨幣経 変容を把握し、関連付け きる。	済の浸透	をによる社会の		提出物	•			•
学習内容	3 学 期	幕藩体制の動揺(後 半)	・幕府の衰退と近代への道	6	幕府が衰退していく背景 藩の台頭が幕末の政治・ いくことを理解・考察で	社会状况			提出物	•			•
台 と 授 業	9 週)	江戸時代の文化①	・寛永文化 ・元禄文化	6	 江戸初期の文化の特徴と を比較しながら理解し、 た社会の変化を関連付け	文化の相	遺を生み出し		提出物	•			•
数		江戸時代の文化②	・宝暦天明文化 ・化政文化	3	江戸中後期の文化の特徴 状況と関連付けて理解し つながっていく要素に着	、明治時	持代の近代化に		提出物	•			•
	•	3 学期のふりかえり	・1年間で学んだこと	3	1年間で学んだ歴史的事 現代の我々にとって大き とを考察できる。				提出物	•			•
				3学期年間									

	ሶ ፐ	14年度	年間授業計画・記	半価計			果	只都	士高等学校				
教科	公民	科目名	政》	台・経	済	対象 学年	3年	単位数	2単位		観点別	川評価	
使用教科書		<u></u> つ;	治・経済(第一学習社) いむ現代社会(浜島書店) ニングコンパス(とうほう))		教科担当	B組 C組			関心・意欲・態	思考・判断・表	技能	知識・理解
学期		学	: 習 内 容	配当時間	評価規準	_ (到達目	 標)	評価	i 方 法	度	現		
1	経済社会の変容と経済 の仕組み	・資本主義経 変容 ・経済主体と ・市場経済の ・経済成長と ・財政の仕組 ・問題演習	機能と限界 景気変動		・資本主義経済の特徴を と比較し理解している ・資本主義が陥る弊害を ・日本の財政が抱える えを表現することができ	を表現す 問題に関	ることができる		財考査	•	•	•	•
期 (1	経済社会の変容と経済 の仕組み	・資金の循環 ・物価の動済 ・日本企企 ・日本企 ・中小問問問 ・消題 ・問題 ・問題		10	・市場経済の仕組みを理題を考察すしている ・日本経済が抱える諸語いる				出物 期考査	•	•	•	•
3		• 社会保障制			・現代日本の諸問題にない とらえることができる ・国際経済の基本的仕続			提	出物	•			•
週)	国民経済と国際経済	・為替相場の・問題演習	仕組みと現状 しくみ	8	・国际経済の基本的任権すべき役割について考察			定其	期考査	•	•	•	•
				1 24	期評定								
		・核廃絶と軍	縮	1 子疗	・国際社会の抱える問題	題につい	て理解し、国際						
	国際社会の政治や経済の諸課題	・経済摩擦と ・南北問題と ・問題演習		10	協力について考察してい ・日本の在り方や国際は 己の意見を表現している	協力の在	り方について自		!出物 期考査	•	•	•	•
2 学期	日本国憲法と民主主義	・国会と立法 ・内閣と行政 ・裁判所と司 ・地方自治 ・問題演習		8	・三権相互の役割や関係体制を理解する ・地方の独立と財政上の どを読み取りながら理解 することができる	の課題に	ついてグラフな		出物 期考査	•	•	•	•
1 3	現代の国政政治と日本	・地方自治制 ・政党政現代 ・世論と現代 ・国際社会と ・問題演習	政治の課題 動向	6	・地方自治の本旨につい の関係を地方分権をもる ・現代の政治が抱える記 できる ・国際政治の動向を読み 測することができる	とに考察 諸課題を	している 表現することが		出物 期考査	•	•	•	•
週)		・安全保障と			・国際社会の抱える問題協力について考察する。	ことがで	きる	提		•			•
	現代の国政政治と日本	・国際政治の ・難民問題 ・問題演習	特質と国際紛争	6	・日本のこれからと国際 て、自身の意見を表現っ			定其	期考査	•	•	•	•
				9 学制	期評定								
3		・国際協調と・環境保全と・エネルギー		2 +>	・自身と関わりのある。 き方在り方と関連させ ⁻			提	出物	•	•	•	•
学期	現代日本の政治や経済 の諸課題		P1/⊠	4									
9													
週				3 学丼	期評定								
				年間	評定								

#L #J		和4年度 1152	年間授業計画・			対象	0.75	337 1 No.	6.W.H.		京都立智		
教科 ———	地理歴史	科目名		世界史E	3	学年	3年	単位数	2単位	<u> </u>	観点5	別評価	
用教科書		資料集『フ	色世界史B』(山川出 プカデミア世界史』(海 史重要語句Check List。	(島書店)	·:)	教科担当		: 西 咲: 西 咲		関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	矢譜· 玛角
学期	単元	学	: 習 内 容	配当時間	評価規準(到達目	標)	評価	i 方 法		· 先		
			国などの古典文明		◎各地の歴史的展開を深			捞	出物	•			
	世界各地の古代文明・ 東アジア世界の形成と 発展	4東アジア文	舌動と中国の分裂 化圏の展開	8	◎地域交流について多角◎大学入試問題に対応し			定	期考査	•	•	•	
1 学	内陸アジア・イスラー ム・ヨーロッパ各世界 の形成と発展		世界の変遷 世界の成立と発展 世界の成立と変容	10	◎各地の歴史的展開を深◎地域交流について多角◎大学入試問題に対応し	的に理解	解する		是出物 期考査	•	•	•	
期()		1アジア諸地:	或の動向 ・ルネサンス・宗教改革		◎各地の歴史的展開を深◎地域交流について多角								
1 3	アジア諸地域の繁栄・ 近代ヨーロッパの成立	3 主権国家体		8	◎大学入試問題に対応し				期考査	•	•	•	
週)		1ウィーン体2欧米の再編	と発展		◎各地の歴史的展開を深◎地域交流について多角◎大学入試問題に対応し	的に理解	解する	掼		•			
	欧米における近代国民 国家の発展・アジア諸 地域の動揺	3 / ン / 谷地	の同様と植民地化	8	◎ 八字 八試問題に対応し	にハぞり	オにつける	定	期考査	•	•	•	
					明評定								
		域の変容	国支配の動揺と西アジア: 東南アジアの植民地化	地	◎各地の歴史的展開を深◎地域交流について多角◎大学入試問題に対応し	的に理解	解する	捞	是出物	•			
	アジア諸地地域の動揺	・東アジアの		8		7077 20		定	期考査	•	•	•	
2		1 ウィーン体 2 欧米の再編 3 アジア各地			◎各地の歴史的展開を深◎地域交流について多角◎大学入試問題に対応し	的に理解	解する	拔		•			
学期	欧米における近代国民 国家の発展・アジア諸 地域の動揺			6		, , , ,	, (= = 1)	定	期考査	•	•	•	
			大戦とロシア革命		○各地の歴史的展開を深 ○地域交流について多角	的に理解	解する	掼		•			
3	帝国主義とアジアの民 族運動・二つの世界大 戦		ユ体制下の欧米とアジア と第二次世界大戦	6	◎大学入試問題に対応し	た刀を歩	す につける。	定	期考査	•	•	•	
週)		2 第三世界の	対立と冷戦時代の世界 自立と危機 と世界の多様化		◎各地の歴史的展開を深◎地域交流について多角◎大学入試問題に対応し	的に理解	解する	损	量出物	•			
	第二次世界大戦後の世 界	4現代文明と		6	◎ 八字八畝問題に対応し	たりをす	オにつり る	定	期考査	•	•	•	
				2 学期	明評定								
学期	単一元		: 習 内 容	配当 時間	評価規準(評価	i 方法	関	思	技	
3		1問題演習1志望大学合	各に向けた個別指導		各自の志望大学合格に向極的に取り組むことがで		習に前向きに,積		是 出物	•			
学期	大学入試共通テスト直 前演習			12				定	期考査	•	•	•	
9				3 学生	期評定								-
週					評定					 			+

±/-	7 £ 2l	地理歴史			四・評価計画 	対象	3年	出行業	0 出 庁		(都立) 		计子仪
- 教	科	地理歷史	科目名	日 <i>。</i>	◆ 欠 D (日 田 港 朳 /)	学年	3年	単位数	2単位		観点5	別評価	
	教科書	新詳日本史(浜』	島書店) 集(啓隆社)			型 教科 担当		: 金子 智 : 金子 智		関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	学期	単元	学	習内容	配当評価規準	(到達目	 標)	評価	i 方 法		元		
			・中堅私大演習 ・難関私大演習		高校2年で学習した内 でどのように問われる	るかを理解し	ン、傾向と対策	提	 是出物	•			•
		明治時代の復習①			を意識しながら演習に 8	こ取り組むこ	ことができる。	定	期考査	•	•	•	•
	1		・中堅私大演習 ・難関私大演習		高校2年で学習した内 でどのように問われる を意識しながら演習	るかを理解し	ン、傾向と対策	损	是出物	•			•
	学期	大正時代の復習②			8			定:	期考査	•	•	•	•
			・中堅私大演習 ・難関私大演習		高校2年で学習した内 でどのように問われる	るかを理解し	ン、傾向と対策	损	是出物	•			•
	3	昭和・平成の復習③			を意識しながら演習に 8	こ取り組むく	ことができる。	定	期考査	•	•	•	•
	週)		・地方国公立大 ・首都圏国公立		高校2年で学習した内 でどのように問われる	るかを理解し	ン、傾向と対策	损	 是出物	•			•
		近現代総合演習			を意識しながら演習がまた、論述問題への意 2 うに表現するのかをま	意識を高め、	知識をどのよ	定	期考査	•	•	•	•
主	_				1 学期評定								
な			・中堅私大演習 ・難関私大演習		高校3年で学習した内でどのように問われる。 を意識しながら演習に	るかを理解し	ン、傾向と対策	损	是出物	•			•
学習		原始・古代の復習			8			定	期考査	•	•	•	•
内容	2		・中堅私大演習 ・難関私大演習		高校3年で学習した内 でどのように問われる を意識しながら演習	るかを理解し	ン、傾向と対策	损	是出物	•			•
٢	学期	中世の復習			8			定	期考査	•	•	•	•
授業			・中堅私大演習 ・難関私大演習		高校3年で学習した内 でどのように問われる を意識しながら演習	るかを理解し	ン、傾向と対策	损	是出物	•			•
時数	3	近世の復習			8			定	期考査	•	•	•	•
	週)		・地方国公立大 ・首都圏国公立		高校3年で学習した内でどのように問われるを意識しながら演習にまた、論述問題への意	るかを理解し こ取り組むこ	ン、傾向と対策 ことができる。		是出物	•			•
		前近代総合演習			2 うに表現するのかをま			定:	期考査	•	•	•	•
			1		2 学期評定			1					
	3 业	実践演習	・センター試験 ・共通テスト予		センター試験の過去間識の定着をはかりつつ習を通じて、歴史的問ができる。	つ、共通テス	スト予想問題演	携	是出物	•			•
	学期(実践演習	• 難関国公立論	述演習	難関国公立の過去問後の定着をはかりつつ、 めるだけでなく、自己 をもち、表現できる。	歴史的思え	考力をさらに高	持	是出物	•			•
	9 週	л• д ія Н											
					3 学期評定								
					年間評定								

教	:科	地理歴史	科目名	間投業計画・評 地理B			対象学年	3年	単位数	2単位	7(0)		3 士高等 別 評価	,,,,,
使用。	●●● 教科 ■教材	新編地理資料(とうほう) パス(とうほう)		書院)		教科担当	B組 C組 D組	: 佐竹 : 佐竹 : 佐竹 : 佐竹 : 佐竹	綾綾綾綾綾	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	学期	単元	学習	图 内 容	配当 時間	評価規準(到達目	標)	評(西 方 法	及	允		
		地図・地理情報 自然環境 世界の地形と気候		報、地形図の見方 トニクスと大地形 動 間生活	8	・2年次の復習と問題演 ・地図の目的、特徴、利 ・自然環境への関心を高	用につ			対考査	•	•	•	•
	期	世界の諸地域	・アジア ・アフリカ ・北アメリカ、 ・オセアニアと ・比較地誌 ・問題演習		10	・各地域の自然環境から 多面的に整理し、地域的 深める ・各種統計から地域理解	な特色	こついて理解を		ガスト	•	•	•	•
	3 週)	日本の諸地域と地誌	・日本の自然環 ・日本の産業と ・日本の都市と ・問題演習	地域経済	8	・日本および日本各地の ・日本の集落や都市の成題について理解する ・現代日本の諸問題につ とらえることができる	立、特	色や変遷、諸課		対考査	•	•	•	•
主					1 学其	月評定								
な				の伐採、地球温暖化、		・地球規模の環境問題に			/]	テスト	•			•
学習		・環境問題 ・自然災害と防災 ・農林水産業		ルニーニョ現象 水、ハザードマップ 業、水産業、食料生	8	地域的な特色と対策なと ・さまざまな自然災害自 災という観点から地域を ・世界の農林水産業を系 に地域性を理解する	体への	理解を深め、防 ることができる	定	対考査	•	•	•	•
内	2	・資源、エネルギー	・資源、エネルギ・世界の工業地域	ーの現状や偏在、移動		・地下資源の分布やエネの世界的な動向を理解す		の利用について	力	テスト	•			•
容と授	学期	・鉱工業 ・消費、観光、世界遺 産 ・交通、通信、貿易	・工業の立地、変 ・消費行動、観光 ・鉄道、航空、船 ・輸出入の動向 ・問題演習		6	・世界の工業地域の立地 把握する ・商業、サービス業の地 ・交通、流通、貿易、衛 結びつきを理解する	地域的特	色を大観する	定	# 男考査	•	•	•	•
業	1	・人口、人口問題	う諸問題	動向、人口の変化に伴		・世界的な人口の動向を 口問題を理解する			/]	テスト	•			•
時数	3 週	・村落、都市 ・生活文化、民族、宗 教 ・国家、領域、国家群	・村落や都市の成 ・人種、言語や宗 と地域紛争 ・領域、国家、国 ・問題演習	立、形態、都市問題 教など民族、民族問題 家間の関係	6	・村落、都市の成立を理の都市問題や都市の再開 ・国家間の問題や民族問 けとなる事項について多 理解を深める	発を深り題、地	める 或紛争のきっか	定	対考査	•	•	•	•
)					・これまでの学習の復習	可 <i>下左</i> 章刃	た よスレレル	/]	テスト	•			•
		・世界の諸地域 ・世界の諸課題	・問題演習を中心	に各単元の確認と応用	6	・これまでの学者の復名に、共通テストに向けたの定着、入試に向けた応ざす	問題演	習を行い、知識	定	期考查	•	•	•	•
					2 学其	 評定								
									/]	テスト	•			•
	3 学 期	・共通テスト演習 ・個別演習	・共通テスト及び・個別演習	自己採点	18	・問題演習を繰り返して を続け共通テスト対策の ・国公立二次試験、私大 述・論述問題に適応でき	総仕上(入試に	げとする 句けた個別の記	4	提出物	•	•	•	•
	(9週)				3 学生	 押定								
)				年間									

教	科	数学	和4年度 年間 科目名	授業計画 • 評価書		対象学年	3年	単位数	6単位	東京	で都立[観点原		
	教科	書 改訂版 数学Ⅲ(数 改訂版 NEW ACTION 改訂版 クリアー数	LEGEND 数学Ⅲ(東京書	:籍)		教科担当	D組:山口 尚	が行・粕谷 和宏・和 が行・粕谷 和宏・和 が行・粕谷 和宏・和	質村 有紀	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	学期	単 元	学 習	内 容 配当 時間		(到達目村	票)	評 価	方 法				
			・分数関数 ・無理関数		分数関数・無理関数おる 学び、関数概念について			誤	題	•	•	•	•
		関数	・逆関数と無理関数	6				単元	テスト	•		•	•
								定期	考査		•	•	•
			・数列の極限 ・無限等比数列		微分法,積分法の基礎とし、それを数列の極限の			14年	!題				•
		極限	•無限級数	10	し、 これして 数グリック 野原	ノ 分 示 (C iロ	W C G . 20°		テスト	•		•	•
		1921년								•			
			・ 関数の極限		微分法、積分法の基礎と				考査		•	•	•
			・三角関数と極限 ・関数の連続性		し、それを関数値の極限	艮の考察に	活用できる。		!題	•	•	•	•
主		極限		8				単元:	テスト	•		•	•
な			• 放物線, 楕円, 双曲	h. 幼	9 次曲组の甘木的お供原	近 去。T田 每7 1	目体的お車	定期	考査		•	•	•
学	1		・2次曲線の平行移動 ・2次曲線と直線	th	2次曲線の基本的な性質 象の考察に活用できる。		,六四四万里	課	!題	•	•	•	•
習	学	式と曲線	・2次曲線の性質	10				単元	テスト	•		•	•
内	期							定期	考查		•	•	•
容	1		・曲線の媒介変数表示 ・極座標と極方程式 ・コンピュータといる		曲線がいろいろな式で表 し、具体的な事象の考察			課	!題	•	•	•	•
٤	1 3	式と曲線	- 17E1-98N2	9 9				単元	テスト	•		•	•
授	週							定期	考査		•	•	•
業	()		・微分係数と導関数 ・導関数の計算		いろいろな関数について	ての微分法	を理解する。	課	題	•	•	•	•
時		微分法	いろいろな関数の導第n次導関数関数のいろいろな表	1.4				単元:	テスト	•		•	•
数			・対数のいついつなる	マレガ と 等 関 奴				定斯	考査		•	•	•
			・接線と法線		微分法を用いて、関数の				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•	•	•	•
		W. O. H. O. + III	・平均値の定理・関数の値の変化・関数の最大と最小		凸などを考察し、微分治	5の有用性	を認識する。						
		微分法の応用	・関数のグラフ ・方程式,不等式への)応用					テスト	•		•	•
			・速度と加速度		具体的な事象に対して,	微分法を	活用して考察	定期	考査		•	•	•
			・近似式		することができる。	1000 In C	11/11/01/17/1	課	題	•	•	•	•
		微分法の応用		7				単元	テスト	•		•	•
								定期	考査		•	•	•
			W 77	#7 \/	期評定	(Z1)+ - 1			L. M				<u> </u>
	学期	単元	学 習 ・ ・ 不定積分とその基本	時間				半 価	方 法	関	思	技	知
			・置換積分法 ・部分積分法		法を理解し、活用できる			課	!題	•	•	•	•
		積分法	・いろいろな関数の不	· 足槓分 9				単元	テスト	•		•	•
			・ 点律ハトットサーバ	+ 府	1、フェ、フュ、目目24	رد مایدولیا ۱۷	ファ 田 ト マ <i>マ</i> ツ	定期	考査		•	•	•
			・定積分とその基本性 ・定積分の置換積分法 ・定積分の部分積分法	Ė	いろいろな関数について を理解し、活用できる。 限の関係を理解する。			課	題	•	•	•	•
	2	積分法	・定積分の種々の問題					単元	テスト	•		•	•
	学							定期	考査		•	•	•
主	期		・面積・体積		積分法を図形の求積なと	どに活用で	きる。	課	!題	•	•	•	•
な		積分法の応用	・曲線の長さ・速度と道のり	18				単元	テスト	•		•	•
学習	1							定期	考査		•	•	•
内内	3		・複素数平面 ・複素数の極形式と乗	章注 除法	複素数を複素数平面を月 察することができる。			誹	 !題	•	•	•	•
容	週	複素数平面	・ド・モアブルの定理・複素数と図形		ボッることができる。 でどのような図形的性質 形を考察する際に活用で	質を表すか	を理解し、図		テスト	•	-	•	•
ع ا)	1221V 247 pag							考査		•	•	•
授			・演習										
業									! 題	•	•	•	•
時		演習		14					テスト	•		•	•
数								定期	考查	-	•	•	•
) 25 JII	2学	期評定			T					
			・演習						題	•	•	•	•
	3 学	演習		54				単元	テスト	•		•	•
	期()								-				
	9週			3学	Ⅱ 期評定			I					
				年間	引評定								
				年間	引評定								

教科	4	数学	14年度 年間授業計画・ 科目名 数学	I (必:		対象 学年	3年	単位数 2単位			富士高 ^金 別評価	-, ,
用教	:科書		(数研出版)					1	-			
甫助孝	数材 () () () () () () () () () (数学演習 I A + II B (数研出版)			教科担当	B組:	島田 礼子 島田 礼子 島田 礼子	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	矢語· 玛角
学	学期	単元	学習内容	配当 時間	評価規準((到達目	標)	評 価 方 法	及	地		
					大学入学共通テストネ の学習単元のSTEPレイ			課題	•	•	•	
		数と式	大学入試共通テスト対策基礎演習	2	る。その問題を解い きる(解き直し含む)	て提出し		単元テスト	•		•	
								定期考査				
		2次関数	大学入試共通テスト対策基礎演習	2	大学入学共通テスト対の学習単元のSTEPレイン。その問題を解いて	ベルの課	題を配布す	単元テスト	•		•	
					る。その同題を解いる。 きる (解き直し含む)		(至间正胜)	定期考査		•	•	
					大学入学共通テストネ	お第ニっ	ーステージ	課題	•	•	•	
	2	2次方程式と2次不 等式	大学入試共通テスト対策基礎演習	2	の学習単元のSTEPレーる。その問題を解いる。(解き直し含む)	ベルの課 て提出し	題を配布す	単元テスト	•		•	•
					C S (MCE D G G)	0		定期考査		•	•	
È		网形飞乳具	十尚1封井沼ニッし対策甘林汐羽	4	大学入学共通テスト対 の学習単元のSTEPレイ			課題 単元テスト	•		•	
な 学	1	図形と計量	大学入試共通テスト対策基礎演習	4	る。その問題を解いて きる(解き直し含む)		て全問正解で	単元アスト 		•	•	
習	学 <u></u> 期							課題	•	•	•	
内		データの分析	大学入試共通テスト対策基礎演習	4	大学入学共通テストなの学習単元のSTEPレイる。その問題を解いて	ベルの課 て提出し	題を配布す	単元テスト	•		•	
容 と	1				きる(解き直し含む)	0		定期考査		•	•	
受	3 週				大学入学共通テスト対			課題	•	•	•	
美 ´	<u> </u>	場合の数	大学入試共通テスト対策基礎演習	2	の学習単元のSTEPレーる。その問題を解いる。 (解き直し含む)	て提出し		単元テスト	•		•	
^寸 文								定期考査 課題				
		図形の性質	大学入試共通テスト対策基礎演習	4	大学入学共通テスト対の学習単元のSTEPレイス。その問題を解いて	ベルの課	題を配布す	単元テスト	•		•	
					る。その問題を解い きる(解き直し含む)		- <u>-</u>	定期考査		•	•	
					大学入学共通テストネ	対策ニュ	ーステージ	課題	•	•	•	
		確率	大学入試共通テスト対策基礎演習	2	の学習単元のSTEPレーる。その問題を解いる。 (解き直し含む)	ベルの課 て提出し	題を配布す	単元テスト	•		•	
						0		定期考査		•	•	
		動物の体所	上 ヴュシャスニット を食 井 林 冷 羽	4	大学入学共通テスト対 の学習単元のSTEPレイ			課題	•		•	
		整数の性質	大学入試共通テスト対策基礎演習	4	る。その問題を解いる。 る (解き直し含む)	て提出し		単元テスト 定期考査				
				1 学期	期評定			,2,,, 011				
学	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準((到達目	標)	評 価 方 法	関	思	技	
					大学入学共通テスト対	対策ニュ	ーステージ	課題	•	•	•	
		数と式	大学入試共通テスト対策実践演習	2	の学習単元のTRIALレる。その問題を解いる。(解き直し含む)	て提出し		単元テスト	•		•	
								定期考査			•	
		2次関数	大学入試共通テスト対策実践演習	2	大学入学共通テストな の学習単元のTRIALレ	ベルの記	果題を配布す	課題 単元テスト	•			
		= V(1/4)			る。その問題を解いる。 (解き直し含む)		て全問正解で	定期考査		•	•	
					大学入学共通テストネ	计竿 ー _	ーフテージ	課題	•	•	•	
	2	2次方程式と2次不 等式	大学入試共通テスト対策実践演習	2	の学習単元のTRIALレ る。その問題を解いて	ベルの記て提出し	果題を配布す	単元テスト				
					きる(解き直し含む)	0		定期考査		•	•	
					大学入学共通テスト対 の学習単元のTRIALレ			課題	•		•	
	2	図形と計量	大学入試共通テスト対策実践演習	4	る。その問題を解いる。 (解き直し含む)	て提出し		単元テスト	•		•	
	学							課題	•			
Ξ	期(データの分析	大学入試共通テスト対策実践演習	4	大学入学共通テストネの学習単元のTRIALレる。その問題を解いて	ベルの記	果題を配布す	単元テスト	•		•	
<u> </u>	1				きる(解き直し含む)		7.181.117.71	定期考査		•	•	
7	3				大学入学共通テスト対			課題	•	•	•	
]	週	場合の数	大学入試共通テスト対策実践演習	2	の学習単元のTRIALレる。その問題を解いる。 きる(解き直し含む)	て提出し		単元テスト	•		•	
?								定期考査			•	
- 52		図形の性質	大学入試共通テスト対策実践演習	4	大学入学共通テストなの学習単元のTRIALレ	ベルの記	果題を配布す	課題 単元テスト	•		•	
		四心灯注貝	八」八四六四ノハド別界夫践侇笞	4	る。その問題を解いる きる(解き直し含む)		て全問正解で	東元アスト 		•	•	
					T 77 - 77 - 1 - 1	al hoha		課題	•	•	•	
		確率	大学入試共通テスト対策実践演習	2	大学入学共通テストネの学習単元のTRIALレる。その問題を解いて	ベルの記て提出し	果題を配布す	単元テスト	•		•	
					きる(解き直し含む)	0		定期考査			•	
					大学入学共通テスト対の学習単元のTRIALに			課題	•		•	
		整数の性質	大学入試共通テスト対策実践演習	4	の学習単元のTRIALレる。その問題を解いる。 きる(解き直し含む)	て提出し		単元テスト 	•		•	
	MI 100 MI 100 MI			2 学	期評定			定期考査				
_				2 丁 尹				会田 日本			_	
	3 学				大学入学共通テスト対			課題				
	期	総合演習	総合演習共通テスト対策	18	の学習単元のTRIALレる。その問題を解いっ きる(解き直し含む)	て提出し	R題を配布す て全問正解で	単元テスト	•		•	

	9 — 週		I.	3 学期	期評定			1				
	•										1	1

3年 単位数 2単位 数学 科目名 数学Ⅱ (必選) 観点別評価 学年 使用教科書 改訂版 数学Ⅱ (数研出版) 関 思 心|考| A組:山口 尚行 • B組:山口 尚行 識 意 判 技 C組:山口 尚行 補助教材 改訂版 シニア数学演習 I・II・A・B 受験編 (数研出版) 態 表 度|現| 単 元 学 習 内 容 評価規準(到達目標) 評 価 方 法 【評価方法(全単元共通)】 ①授業中の様子や小テストと課題・レポートの提出 状況等で、関心・意欲・態度を評価する。 ②各単元の学習内容における知識や技能を理解・習 得しているか、それらを活用して思考・判断・表現 できているかを小テストと課題・レポート,定期考 査で評価する。レポートはルーブリックを用いて評 価する。 特に,次の点を評価する。 ○二項定理の考え方を他の問題に適用でき 二項定理,整式の除法,分数式の計 式と証明 課題・レポート • • • ○計算の手順が簡単になるように通分する 順序を判断し、処理できている。 定期考査 特に、次の点を評価する。 ○恒等式の考え方を他の問題に適用でき, 数値代入法や係数比較法のどちらが適して 課題・レポート 恒等式, 等式の証明 2 いるかを判断し、処理できている。 ○等式の証明において、結論から考えるこ とができていて、根拠を用いて説明できて 特に、次の点を評価する。 ○不等式の証明において、結論から考える ことができていて、根拠を用いて説明でき 不等式の証明 課題・レポート ○証明すべき不等式によって、適切な方法 を選択することができていて、相加平均と 相乗平均の大小関係などの考え方を適用で きている。 特に, 次の点を評価する。 ○計算の手順が簡単になるように工夫する 複素数とその計算,2次方程式の理 ことができている。 複素数と方程式 課題・レポート ○係数に複素数が含まれる方程式で、適切 な方法で考えることができ、恒等式の考え 方を適用できている。 特に, 次の点を評価する。 ○剰余の定理と恒等式A=BQ+Rの考え 方を用いて立式することができ, 代入すべ 剰余の定理・因数定理 課題・レポート き適当な数値を判断できている。 ○因数定理を利用して高次方程式を因数分 解できている。 定期考査 特に, 次の点を評価する。 ○3次方程式の解の係数の関係を導出でき る。また、その考え方を利用して、特定の 種々の方程式の解法 課題・レポート 値がわかっている状態からそれらを解とす る方程式を作り出すことができている。 ○1の3乗根の性質を利用して、適切に式 の値を求めることができている。 定期考査 特に, 次の点を評価する。 ○図形が特定の点を通るかどうかを判断で き,直線の平行条件や垂直条件を利用して 課題・レポート 図形と方程式 点・直線・円 直線の方程式を求めることができている。 ○点と直線の距離の公式を適切な場面で活 定期考査 用できている。 特に,次の点を評価する。 ○図形が特定の点を通るかどうかを判断で き、束の考え方を用いて方程式を立式でき 課題・レポート 曲線と直線 ○条件の違いに応じて、それぞれの円の接 線の方程式を求めることができている。 特に, 次の点を評価する。 小テスト ○条件を満たす点が存在する図形の方程式 を求めることができ、逆の確認ができてい 軌跡 課題・レポート ○線分上の中点の軌跡の方程式や2直線の 交点の軌跡の方程式を求めることができて 定期考査 特に、次の点を評価する。 ○式の値の最大値と最小値を直線の切片や 円の半径などの図形の計量として考えるこ とができ, 図形の性質を判断材料として活 課題・レポート 領域、図形と式の種々の問題 用できている。 ○文章から変数を見いだし、立式し、領域 と式の値の最大値と最小値の問題として捉 定期考査 えることできている。 特に,次の点を評価する。 ○2次方程式や2次関数の問題に帰着させ 課題・レポート 三角関数(1) 三角関数 ることができ、置き換えた際の変数の変域 を含めて考えることがてきている。 定期考査 特に、次の点を評価する。 ○見通しをもって三角関数の合成や半角の 公式の利用ができている。 三角関数(2) 課題・レポート • • • ○正接の定義に従って傾きに関する関係式 を立式することができ、加法定理を活用 し、処理できている。 1 学期評定 関 思 技 知 学習内容 評価規準(到達目標) 単 元 評 価 方 法 特に,次の点を評価する。 ○指数を含んだ式に対して,適切な方法で対数を利用することができている。 課題・レポート 指数関数・対数関数 指数関数・対数関数(1) • • • ○常用対数の意味を理解し、桁数や最高位 の数などを求めることができている。 定期考査 特に、次の点を評価する。 ○2次方程式や2次関数の問題に帰着させ ることができ、置き換えた際の変数の変域 課題・レポート 指数関数・対数関数(2) 2 を含めて考えることがてきている。 ○相加平均と相乗平均の大小関係の不等式 を利用した変域の求め方を理解し、適切に 判断し活用できている。 特に、次の点を評価する。 小テスト ○微分係数や導関数の定義を理解し、見通 しをもって式変形ができている。 導関数と接線 ○微分を用いて接線の方程式を求めること 課題・レポート 微分法・積分法 • • • ができ、2次関数と接する場合と3次関数 と接する場合で適切な方法を判断すること 定期考査 ができている。 特に、次の点を評価する。 ○極値をもつ(もたない)条件を考えるこ とができ、適切に場合分けすることができ 課題・レポート 関数の増減・極値 • • • ○極値をとるための必要条件を理解し、記 述で説明できている。 特に,次の点を評価する。 ○図形の計量を関数として捉えることがで 課題・レポート 最大・最小(微分法) き, 定義域内で微分法を利用して最大値と 最小値を求めることができている。 定期考査 特に、次の点を評価する。 ○方程式の解の個数を関数の交点の座標の 個数で考えることができ,解の符号を判断 方程式・不等式への応用 することができている。 課題・レポート ○接線の本数(接点の個数)を解の個数と して捉えることができ、さらに交点の座標 定期考査 の個数で考えることができている。 特に,次の点を評価する。 ○絶対値を含んだ関数の積分計算を適切な 場合分けをすることで処理することができ 積分の計算 課題・レポート ○微分と積分の関係を理解し、初期条件の 扱いを含め、処理できている。 特に,次の点を評価する。 ○定積分で表された式が定数である場合 に、適当な文字で置くことで式を簡単にす 定積分で表された関数 2 ることができている。 課題・レポート • • • ○定積分で表された式が積分区間に変数を 含む場合に微分法を利用することができて 特に,次の点を評価する。 ○曲線と接線で囲まれた部分を図示するこ とができ、面積を求めることができてい 面積 課題・レポート • • • ○絶対値を含んだ関数と直線で囲まれた部 分を図示することができ, 計算の工夫をし て面積を求めることができている。 特に, 次の点を評価する。 ○ベクトルの大きさの処理や内積の性質を 適切に活用することで、値を求めたり証明 課題・レポート ベクトル ベクトル 2 したりすることができている。 ○ベクトルの平行や垂直の条件を式で表す ことができ、見通しをもって証明できてい 特に、次の点を評価する。 ○外心の性質からベクトルの垂直条件の利 用を判断でき,外心の位置ベクトルを求め ベクトルと平面図形 ることができている。 課題・レポート • • • ○ベクトル方程式の考え方を応用してベク トルの終点の存在範囲を求めることができ ている。 特に,次の点を評価する。 ○平面上にあるための条件を式で表すこと ができ、平面とベクトルが垂直になるよう ベクトルと空間図形 2 に式を作ることができている。 課題・レポート • • • ○平面の方程式と球面の方程式を導出で き、それらが交わるときにできる図形を求 定期考査 めることできている。 小テスト 特に,次の点を評価する。 ○等差数列と等比数列それぞれの一般項と 数列 等差数列 • 等比数列 和の式を組み合わせて立式することがで 課題・レポート • • • き,公差や公比,初項などの未知数を求め ることができている。 定期考査 2 学期評定 配当 時間 評価方法 関 思 技 知 単 元 学習内容 評価規準(到達目標) 特に, 次の点を評価する。 ○数列の項の特徴から規則を見いだすこと ができ、和の公式で表して求めることがで 種々の数列 きている。 課題・レポート ○格子点を数列の和の問題として捉えるこ とができ、数えやすい方法を判断でき、計 算することができている。 特に、次の点を評価する。 ○漸化式の種類に応じて適切な方法を判断 でき、処理することができている。 漸化式と数列 課題・レポート • • • ○問題文の誘導に従って規則を導くことが でき、既知の問題に帰着させることができ ている。 特に、次の点を評価する。 数学的帰納法 ○規則から一般項を推定し、数学的帰納法 • • • 課題・レポート を用いて証明することができている。 特に,次の点を評価する。 数学Ⅱ・Bのまとめ 12 ○未知の問題を既知の問題に帰着させるこ 課題・レポート とができている。 3 学期評定 年間評定

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校

——————————————————————————————————————	 枚科	数学	和4年度 年間授業計画・ _{科目名} 数学 [対象	3年	単位数	2単位	不为		富士高等 別評価	守子仪
				. (H)	~~ <i>/</i>	学年	0 T	干凹奴	<u> </u>	+-	観点	別評価	
使用	教科書	書 改訂版 数学:	II (数研出版) 			<u></u> - ₩π	∧ ∜⊟	, 自公却	ᅶ	関	思书		
						教 科 科 担	B組	: 鳥谷部 : 鳥谷部 : 鳥谷部	光	・意	考・判	技	知 識
補助	勃教材	ニューステー	ジ数学演習 I A+ⅡB (数研出版)			当		: 鳥谷部		· 欲	断・	2 能	理
										態度	表現		解
	学期	単元	学 習 内 容	配当 時間	評価規準((到達目標	[)	評価	方 法				
					教科書の練習問題の類別	百を配布すり	こ その問題	定	期考査		•	•	•
		式と証明 複素数と方程式	大学入学共通テスト対策問題演習	2	を解いて提出して全問ュ できる。ニューステーシ	E解(解き直 ジの学習単元	宜しを含む) 元のCHECKのレ	課題・	レポート	•	•	•	
					ベルをノートに解いて携	を出できる。		小	テスト	•	•	•	•
					业 公 李 ② 妹 羽 田 區 ② 紫 B	5 + II +	7 7 0 111 115	定	期考査		•	•	•
		図形と方程式	大学入学共通テスト対策問題演習	2	教科書の練習問題の類題 を解いて提出して全問立 できる。ニューステーシ	E解(解き直 ジの学習単元	宜しを含む) 元のCHECKのレ	課題・	レポート	•	•	•	
					ベルをノートに解いて携	を出できる。		小	テスト	•	•	•	•
					教科書の練習問題の類題	百ち…コ左十つ	この問題	定	胡考査		•	•	•
		三角関数	大学入学共通テスト対策問題演習	2	を解いて提出して全問ュ できる。ニューステーシ	E解(解き直 ジの学習単元	宜しを含む) 元のCHECKのレ	課題・	レポート	•	•	•	
					ベルをノートに解いて携	を出でさる。		1	テスト	•	•	•	•
					教科書の練習問題の類題	百を配布士 2	こ その問題	定	胡考査		•	•	•
		指数関数 対数関数	大学入学共通テスト対策問題演習	2	を解いて提出して全問ュ できる。ニューステーシ	E解(解き直 ジの学習単元	宜しを含む) 元のCHECKのレ	課題・	レポート	•	•	•	
主					ベルをノートに解いて携	を出でさる。		//\`	テスト	•	•	•	•
な	1				教科書の練習問題の類題	面を配布する	こ その問題	定	胡考査		•	•	•
学	1 学	微分法 積分法	大学入学共通テスト対策問題演習	4	を解いて提出して全問ュ できる。ニューステーシ	E解(解き直 ジの学習単元	宜しを含む) 元のCHECKのレ	課題・	レポート	•	•	•	
習	期				ベルをノートに解いて携	mmできる。		小	テスト	•	•	•	•
内容					教科書の練習問題の類題	盾を配左上っ	5. その明暗	定	期考査		•	•	•
谷と	1	ベクトル	大学入学共通テスト対策問題演習	4	を解いて提出して全問ュ できる。ニューステーシ	E解(解き直 ジの学習単元	宜しを含む) 元のCHECKのレ	課題・	レポート	•	•	•	
- 授	3				ベルをノートに解いて摂	を出でさる。		/\^	テスト	•	•	•	•
業	週)				教科書の練習問題の類題	質を配本土っ)。その問題	定	胡考査		•	•	•
時		数列	大学入学共通テスト対策問題演習	2	を解いて提出して全問ュ できる。ニューステーシ	E解(解き直 ジの学習単元	宜しを含む) 元のCHECKのレ	課題・	レポート	•	•	•	
数					ベルをノートに解いて携	を出できる。		/\^	テスト	•	•	•	•
					教科書の練習問題の類題	重な配左よ っ	ころの問題	定	胡考査		•	•	•
		統計的な推測	大学入学共通テスト対策問題演習	3	を解いて提出して全問ュ できる。ニューステーシ	E解(解き直 ジの学習単元	宜しを含む) 元のCHECKのレ	課題・	レポート	•	•	•	
					ベルをノートに解いて携	を出できる。		小	テスト	•	•	•	•
					大学入学共通テストの類	百月百 子、高二七二十	トス スの間	定	期考査		•	•	•
		式と証明 複素数と方程式	大学入学共通テスト対策問題演習	2	題を解いて提出して全間む) できる。ニュースラ	引正解(解き テージの学習	を直しを含 習単元のSTEP	課題・	レポート	•	•	•	
					のレベルをノートに解い	いて提出でき	£ 5.	小	テスト	•	•	•	•
						z πz → π¬ →)	L-7 7 0 HB	定	胡考査		•	•	•
		図形と方程式	大学入学共通テスト対策問題演習	2	大学入学共通テストの類題を解いて提出して全間む)できる。ニュースラ	引正解(解き テージの学習	き直しを含 習単元のSTEP	課題・	レポート	•	•	•	
					のレベルをノートに解し	いて提出でき	5る。	小	テスト	•	•	•	•
		1 学期期末考査		1				定	期考査		•	•	•
				1 学期	朗評定			:					
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評価規準((到達目標	[)	評 価	方 法	関	思	技	知
					大学入学共通テストの類			定	朝考査		•		•
		三角関数	大学入学共通テスト対策問題演習	2	題を解いて提出して全間む)できる。ニュースラのレベルをノートに解い	テージの学習	習単元のSTEP	課題・	レポート	•	•	•	
											í	ĺ	•
				+				小	テスト	•	•	•	
					大学入学共通テストの類				テスト 朝考査 		•	•	•
		指数関数 対数関数	大学入学共通テスト対策問題演習	2	題を解いて提出して全間む)できる。ニュースラ	引正解(解き テージの学習	き直しを含 習単元のSTEP	定		•		•	•
			大学入学共通テスト対策問題演習	2	題を解いて提出して全間	引正解(解き テージの学習	き直しを含 習単元のSTEP	課題・	期考査		•	•	•
		対数関数	大学入学共通テスト対策問題演習	2	題を解いて提出して全門む)できる。ニュースラのレベルをノートに解い 大学入学共通テストの類	明正解(解き ージの学習 ・ て提出でき 	e直しを含 習単元のSTEP さる。	課題・	期考査 レポート	•	•	•	•
			大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2	題を解いて提出して全問む) できる。ニュースラのレベルをノートに解い	明正解 (解きできる) では、 明正の出出でで、 の出してで、 の出してで、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	e直しを含 習単元のSTEP さる。 その問 き直しを含 習単元のSTEP	課題・小	期考査 レポート	•	•	•	•
	2	対数関数 		2	題を解いて提出して全間む)できる。ニュースラのレベルをノートに解い 大学入学共通テストの類題を解いて提出して全間む)できる。ニュースラ	明正解 (解きできる) では、 明正の出出でで、 の出してで、 の出してで、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	e直しを含 習単元のSTEP さる。 その問 き直しを含 習単元のSTEP	課題・小・定	期考査 レポート テスト 朝考査	•	•		•
主	学	対数関数 		2	題を解いて提出して全門む)できる。ニュースラのレベルをノートに解い 大学入学共通テストの類別を解いてきる。ニュートに解い 大学入学共通テストの類別を解いてきるノートに解い 大学入学共通テストの類別をノートに解い	明正 明正 明正 明正 明正 明正 明正 明正 明正 明正	e直しを含 関単元のSTEP る。 ・る。したのSTEP を を を も る。 を る。 を る。 を る。 を る。 を る。 を る	課題・小定記	期考査 レポート サオート	•	•		•
な		対数関数 		2	題を解いて提出して全門む)できる。ニュースラのレベルをノートに解い 大学入学共通テストの類題を解いてきる。ニュースの 地である。ニュースの が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	明 所 所 所 所 所 所 所 一 で の 出 の 出 の 出 の 出 の に に の に 。 に の に 。 に に に に に	e直しを含 関単る。 さ さ さ き き き き き き き き き き き き き き き き	課題· 小 定 課題·	期考査 レポート 男考査 レポート	•	•		•
な 学	学期	対数関数 微分法 積分法	大学入学共通テスト対策問題演習	2	題を解いて提出して全門なりできる。ニュートに解いてまる。ニュートに解いてきる。ニュートに解いてきる。ニュートの学典を解いる。ニュートに解いた。 大学入学などのレベルを ノートに 解いた 大学入学など がった かく は まった できる。ニュース が まった できる。ニュースラ	明 所 所 所 所 所 所 所 一 で の 出 の 出 の 出 の 出 の に に の に 。 に の に 。 に に に に に	e直しを含 関単る。 さ さ さ き き き き き き き き き き き き き き き き	課題・小定課題・小定に課題・	期考査 レポート テスト 期考査 レポート テスト	•	•	•	•
な学習	学期(対数関数 微分法 積分法	大学入学共通テスト対策問題演習	2	題を解いて全門をいて全門をできる。 ニュトに に に に に に に に に か に か に か に か と が が が に か と が が が が が が が が が が が が が が が が が が	明	直 直 直 記 道 道 道 る 。 。 る し 元 の 含 を の 含 を の き る し 元 の る し 元 の る ら し ん の る し ん の る ら る し る の る る し る の る る る る る る る る る る る	定 課題・ 小 定 課題・ 小	期考査 レポート テスト 期考査 レポート テスト		•	•	•
な 学	学期 (13週	対数関数 微分法 積分法	大学入学共通テスト対策問題演習	2	題を解いてと思いてという。 は出して全界いては、これに解いてきる。 のレベルをノートに解い 大学入学共通とこれに解い 大学を解さる。 大学をででん。 大学を解さる。 大学を表する。 大学を表を、 大学を、 大学を、 大学を、 大学を、 大学を、 大学を、 大学を 大学を 大学を 大学を 大学を 大学を 大学を 大学を	明	直 直 直 直 定 音 道 道 る 。 。 。 。 る 直 道 る 。 る 直 え 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。	定課題・小定課題・小定課題・小定記	期考査 レポート テスト 朝考査 レポート テスト カート テスト			•	•
な学習内	学期 (13	対数関数微分法積分法ベクトル	大学入学共通テスト対策問題演習大学入学共通テスト対策問題演習	2	題を解できる。	明	直 直 直 直 定 音 道 道 る 。 。 。 。 る 直 道 る 。 る 直 え 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。	定課題・小定題・小定題・小定題・小	朝考査 レス 考査 ト テ 男者 レスト 査 ト テ 男者 ト テ 男者 カート カーテ 男者 カーテ 男者 カーテ 男子 変素 カーテ カーテ カーテ カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ			•	•
な学習内容	学期 (13週	対数関数微分法積分法ベクトル	大学入学共通テスト対策問題演習大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 4	題を解するとというでは、	明	直 直 直 直 単る こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	定課題・小定題・小定題・小定題・小	朝考を ア			•	•
な学習内容と授業	学期 (13週	対数関数微分法積分法ベクトル	大学入学共通テスト対策問題演習大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 4	題を解するというでは、大題むのレベルをとうで、大題をでで、大型をで、大型を	明	世 直 単 る 直 単る る 直 単る る 直 単る る 直 単る る 直 単る る る 直 単る る る し 元。 る し 元。 る し 元。 る し 元。 る し 元。 る も し で の 含 の き の る も し の る も し の る の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も の の も の の の も の の の の の の の の の の の の の	定題が定題が定題が定題が定題が、定題が、定題が、定題が、定題が、定題を	朝考を アス 考を トラ オート			•	•
な学習内容と授業時	学期 (13週	対数関数 微分法 積分法 ベクトル 数列	大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 4	題をかける。 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの	明	世 直 単 る 直 単る る 直 単る る 直 単る る 直 単る る 直 単る る る 直 単る る る し 元。 る し 元。 る し 元。 る し 元。 る し 元。 る も し で の 含 の き の る も し の る も し の る の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も の の も の の の も の の の の の の の の の の の の の	定題が定題が定題が定題が、定題が大定題が大定題が大定題が大定題が大定題が大定題が大定題を	期考を プラー また アーカー・				•
な学習内容と授業	学期 (13週	対数関数 微分法 積分法 ベクトル 数列	大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 2	題をアイン 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大選をの	明	世 を で で で で で の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の さ の も の の も の も の も の の も の の の も の の の の も の の の の の の の の の の の の の	定題が定題が定題が定題が定題が、定題が一定題が一定題が一定題が一定題が一定のでである。	朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ ア 朝 レ ア 朝 レ ア 朝 レ ア 朝 レ ア 南 レ ア 南 ト				•
な学習内容と授業時	学期 (13週	対数関数 微分法 積分法 ベクトル 数列	大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 2	題を解でが、大題むのと大題むのと大題むのと大題をといるをというでは、アートには、アートを関するを、大きなでは、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アールを関すが、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをでは、大きをは、大きをは、大きをは、大きをは、大きをは、大きをは、大きをは、大きを	明	世 を で で で で で の さ の も の も の も の も の の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も の の も の も の の も の の も の の も の の も の の も の の の も の の の も の の の の の の の の の の の の の	定課外定題小定題、小定題、小定題、小定題・小定題・小定題・小定題・小定題・小定題・小でに	朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ ア オ ト 査 ト ト 査 ト ト 査 ト ト 査 ト ト 査 ト ト 査 ト ト 査 ト ト 査 ト カ 査 ト ト 査 ト ト 査 ト ト 査 ト ト 査 ト ト ☆				
な学習内容と授業時	学期 (13週	対 数関数 微 微 微 微 微 分 と と か が か が か が か が か が か が か が が が が が が が が が が が が が	大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 2	題をかくというでは、大題むの大題をいるをというでは、大題ものというでは、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにははは、アール・カーにははは、アール・カーにははは、アール・カーにははは、アール・カーにはははははははははははははははははははははははははははははははははははは	明	世 を で で で で で の さ の も の も の も の も の の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も の の も の も の の も の の も の の も の の も の の も の の の も の の の も の の の の の の の の の の の の の	定 課 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	朝 レテ				
な学習内容と授業時	学期 (13週	対数関数 微分法法 ベクトル 数列 統計的な推測	大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 2 11	題をかくというでは、大題むの大題をいるをというでは、アイーにはないがは、アイーにはは、アイーにはないがは、アイーにはないがはないがは、アイーにはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないが	明	世 を で で で で で の さ の も の も の も の も の の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も の の も の も の の も の の も の の も の の も の の も の の の も の の の も の の の の の の の の の の の の の	定 課 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レア 朝 レア 朝 レア 朝 レア				
な学習内容と授業時	学期 (13週	対 数関数 微 微 微 微 微 分 と と か が か が か が か が か が か が か が が が が が が が が が が が が が	大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 2 11	題をかくというでは、大題むの大題をいるをというでは、大題ものというでは、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アートには、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにはは、アール・カーにははは、アール・カーにははは、アール・カーにははは、アール・カーにははは、アール・カーにはははは、アール・カーにはははははははははははははははははははははははははははははははははははは	明	世 を で で で で で の さ の も の も の も の も の の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も の の も の も の の も の の も の の も の の も の の も の の の も の の の も の の の の の の の の の の の の の	定 課 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝				
な学習内容と授業時	学 期 (1 3 週)	対数関数 微分法法 ベクトル 数列 統計的な推測 2 学期期末考査	大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 2 4 11 2 学期	題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大	明	世 を で で で で で の さ の も の も の も の も の も の も の も の の も の も の も の も の の も の の も の も の の も の も の も の も の も の の も の も の の も の も の も の も の の も の の も の の も の の も の の も の の も の の の の も の の の も の の の の の の の の の の の の の	定 課 理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レア 朝 レア 朝				
な学習内容と授業時	学期 (13週)	対 数関数 微 微 微 微 微 分 と と か が か が か が か が か が か が か が が が が が が が が が が が が が	大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 2 11	題をかった関連では、大題むの大題をいるをという。 大題もの 大題もの 大題もの 大題もの 大題もの 大題もの 大題もの 大題もの	明	世 で で で で の さ の の さ の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も し る も る も る も る も る も る も る も る も る も る も る る る る る る る る る る る る る	(定)	朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝 レ テ 朝				
な学習内容と授業時	学期 (13週) 3学	対数関数 微分法法 ベクトル 数列 統計的な推測 2 学期期末考査	大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 2 11 1 2 学其	題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大	明	世 で で で で の さ の の さ の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も し る も る も る も る も る も る も る も る も る も る も る る る る る る る る る る る る る	(定)	期 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レア 朝 レア 朝				
な学習内容と授業時	学期 (13週) 3学期 (対数関数 微分法法 ベクトル 数列 統計的な推測 2 学期期末考査	大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習 大学入学共通テスト対策問題演習	2 2 2 11 1 2 学其	題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大題むの 大	明	世 で で で で の さ の の さ の も の も の も の も の も の も の も の も の も の の も し も る も る も る も る も る も る も る も る も る も る も る る る る る る る る る る る る る	(定)	期 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レテ 朝 レア 朝 レア 朝				

≯	—— 科	理科	科目名	 化学		対象	3年	単位数 4単位	<u> </u>	組占	別評価	
子)	X 177		村日名	16+		学年	3 #	4单位数 4单位	<u> </u>	作れ、示。 	クリュナイ川川	
使用	教科書	* 化学新訂版(実	数出版)			教	C組	: 吉田 敦	知		思考	関心
補助	か教材	リードα化学基础 化学重要問題集	说化学(第一学習社) 選+化学(数研出版) 化学基礎・化学(数研出版) スト対策 チェック&演習 化学	(数研出	版)	科 担 当	D組		識・理解	技能	・判断・表現	・意欲・態度
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評価	規	性	評 価 方 法				
		物質の状態と平衡 状態変化	物質の構造と融点・沸点 状態間の平衡	4	・状態変化を,日常生活 究,考察しようとする。 ・状態変化は,構成粒子 れが温度や圧力によるも 総合的に判断できる。 ・物質の沸点,融点を分 づけて理解している。	の分子道 のである	運動に関係し,そ ることを論理的,	提出物期末考查	•	•	•	•
主な学	1	気体の性質	ボイル・シャルルの法則 気体の状態方程式	8	・気体が示す様々な性質に表 気体の法則の示す性質などに の考えを説明することができ ・実験においては、沸点や展 下での沸騰実験などにも拡い 関係を的確に表現できる。を との関係を理解している。	こついて化 きる。 独点の測定 げ,実験の	公学的に考察し、そ でには減圧下や加圧 の測定結果から量的	提出物期末考査	•	•	•	•
習内容	学 期 (1	固体の構造	結晶の構造 アモルファス	12	・固体のさまざまな性質 ついて規則性を予測しよ ・固体の構造について化 を説明することができる ・結晶格子の概念および している。	うとする 学的に考 。	る。 誇察し,その考え	提出物期末考査	•	•	•	•
と授業時	3 週	溶液	溶解 溶解度 希薄溶液の性質 コロイド溶液の性質 (実験) 凝固点降下度 (実験) コロイド溶液	16	・液体の性質に着目し、性を予測しようとする。 ・希薄溶液の示す性質なし、その考えを説明する ・溶液の性質の法則性、 象について理解し、知識	どについ ことがて コロイト	いて化学的に考察 できる。 、浴液に関する事	提出物期末考査	•	•	•	•
数		物質の変化と平衡 化学反応と熱・光エネル ギー	エネルギーの変換と保存 化学反応と熱エネルギー ヘスの法則 化学反応と光エネルギー (実験)へスの法則	12	・化学反応に伴ってエネとを理解し、代表的な物ら推論することができるを的確に表現することが ・化学反応における熱お 反応前後における化学エ 事を理解している。	質の反応。また, できる。 よび光の	ぶや性質の比較か 導き出した考え の発生や吸収は,	提出物期末考查	•	•	•	•
				1 学期	明評定 							
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評価	規	售	評 価 方 法	【知】	【技】	【思】	【関】
		無機物質	周期表と元素の分類	2	・無機物質に関する性質 象に関心をもち、それら 法則を意欲的に探究しよ 実験を行い探究しようと ・無機物質の性質や反応	に関する うとする する。	る基本的な概念や る。また、観察・	提出物期末考査	•	•	•	•
		周期表	水素と貴ガス		関連づけて考察すること ・日常生活と関わり深い無格い、規則性を見出し、さまる	ができる	う。 ついて観察実験を行	提出物	•		•	
主な学	2	非金属元素	ハロゲンとその化合物 酸素・硫黄とその化合物 窒素・リンとその化合物 炭素・ケイ素とその化合物 (実験) ハロゲンの性質 (実験) 二酸化硫黄・硝酸の性質	12	くみを科学的に考察して報告る。 ・無機物質の性質や反応にや記録の仕方を習得するととい方が身についている。 典型確に把握できている。	告書にまと ついて,	: めることができ 現察実験の基本操作 実験器具の選定や扱	期末考査	•	•	•	
習内容と	学 期 (1	金属元素	アルカリ金属とその化合物 アルカリ土類金属とその化合物 1,2族以外の典型元素とその化合物 遷移元素とその化合物 金属イオンの分離と確認 (実験)ナトリウムとカルシウム (実験)遷移元素 (実験)金属元素の分離	14	・無機物質について観察 それらを日常生活と関連 連づけて意欲的に探究し ・無機物質と化学工業と で捉え,科学的に考察,	させたり たりし の関係を), 化学工業と関 にうとする。 とさまざまな観点	提出物期末考查	•	•	•	•
授	3 週	無機物質と人間生活	金属の利用 無機物質の利用 無機物質と生体	2	・無機物質がその特徴を 利用されていることを理 ることができる。			提出物期末考査	•	•	•	•
数		総合演習	総合演習	22	・既習の知識を用いて、 せて問題を解答すること			提出物期末考査	•	•	•	•
		かい 口 (央 目			胡評定			別小与玉			•	
							at.				_	
	学期	単 元 	学習内容	時間	評価	., -	,	評 価 方 法 	【知】	【技】	【思】	【関】
習内	学期	総合演習	総合演習	36	・既習の知識を用いて、 せて問題を解答すること			提出物	•	•	•	•
容と	9			3 学事	胡評定							
授	週											
₩.	् _ए)			年間	評定							

孝	枚科	理科	科目名	十间汉		物理		対象 学年	3年	単位数 2単位			別評価	守于仅
	教科書	セミナー物理	基礎+物理		社)			教科担当	D組:	: 吉田 高志 : 吉田 高志 : 鈴木 晃	関心・意欲	思考・判断	技能	知識・
	学期	物理重要問題集	T	: 習 内	容	配当	評価規準(標)	評価 方法	・態度	表現	HE	理解
			交流			時間	・交流電源の仕組みや働など基本事項を理解して	動きに関		提出物	•	•		•
	1	電磁気				6	・交流回路の回路素子が 流・電圧や消費電力を言 ・共振回路や電気振動を	ぶ持つ性? ∤算でき	る。	実験レポート	•	•	•	
	学						計算できる。			期末考査・小テスト		•		•
	期		原子物理				・光電効果を理解し、付 どを計算できる。 ・原子核反応について理			提出物	•	•		•
		原子物理				10	を計算できる。 ・半減期を理解し、原子	2数など	を計算できる。	実験レポート	•	•	•	
主	1									期末考査・小テスト		•		•
と	3		入試問題演習				・物理重要問題集を用い 中心として総合的に物理 使って精密に計算するこ	里現象を:	理解し、数値を	提出物	•	•		•
習	週)	全範囲				10				実験レポート	•	•	•	
内										期末考査・小テスト		•		•
容						1 学期	月 評定							
٤	期		入試問題演習				・物理重要問題集を用い を中心として総合的に物 を使って精密に計算する	物理現象	を理解し、数値	提出物	•	•		•
授		全範囲				26				実験レポート	•	•	•	
# 時	1									期末考査・小テスト		•		•
数	3					2 学期	 明評定							
	学		入試問題演習				・物理重要問題集を用した物理現象を理解し、数することができる。	、た演習 女値を使	を行い、総合的 って精密に計算	提出物	•	•		•
	期	全範囲				18				実験レポート	•	•	•	
	<u> </u>									小テスト		•		•
	9					3 学期	月 評定							
	週					年間	評定							

教	女科	理科	科目名	生物	п ш	対象 3年	単位数 2単位	,,,,	観点別	別評価	, , ,
使用	教科書	<u> </u>	生物(数研出版)				•				
補助	 教材		ニア最新図説生物(第一学習社)、リード セミナー生物基礎+生物、 大学入学共通テスト対策チェック& 思考力・判断力・表現力を養う生物実験	演習生物		│ <mark>桝</mark> │ D組	: 塩入 直也 : 塩入 直也 : 塩入 直也	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	学期	単 元	学 習 内 容	配当時間	評価	規準	評 価 方 法				
主			単元の基礎・標準問題レベルの内容の確認 認	笙	単元の基礎・基本の定え 問題集の基本問題が解り		提出物	•	•		•
な	1	生命現象と物質		8			期末考査・実技試験	•	•	•	
学	学						授業態度		•		•
習.	期		単元の基礎・標準問題レベルの内容の確認 認	笙	単元の基礎・基本の定義 問題集の基本問題が解り		提出物	•	•		•
内容		生殖と発生		10			期末考査・実技試験	•	•	•	
ا ا	1						授業態度		•		•
授	3		単元の基礎・標準問題レベルの内容の確認 認	笙	単元の基礎・基本の定案 問題集の基本問題が解り		提出物	•	•		•
業	週)	生物の環境応答		8			期末考査・実技試験	•	•	•	
時							授業態度		•		•
数				1 学期	期評定						
	学期	単元	学 習 内 容	配当時間	評価	規準	評 価 方 法				
主			単元の基礎・標準問題レベルの内容の確認	笙	単元の応用・発展の定義 問題集の実験考察問題が		提出物	•	•		•
な		生態と環境		8			期末考査・実技試験	•	•	•	
学	2 学						授業態度		•		•
習	期		単元の基礎・標準問題レベルの内容の確認	笙	単元の応用・発展の定え 問題集の実験考察問題だ		提出物	•	•		•
内		生物の進化と系統		10			期末考査・実技試験	•	•	•	
容しと	1						授業態度		•		•
	3		大学入学共通テスト対策問題演習		大学入学共通テストレイ	ベルの問題が解ける	提出物	•	•		•
業	週)	実験考察問題演習		8			期末考査・実技試験	•	•	•	
時							授業態度		•		•
数	-			2 学期	胡評定						
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価	規準	評価 方法				
			大学入学共通テスト対策問題演習		大学入学共通テストレイ	ベルの問題が解ける	提出物	•	•		•
主		総合問題演習		6			実技試験	•	•	•	
な	9						授業態度		•		•
字	3 学		大学入学共通テスト対策問題演習 私学個別試験、国公立二次試験の対応		大学入学共通テストレー 志望大学の入試問題が解		提出物	•	•		•
内内	期	総合問題演習		6			実技試験	•	•	•	
容							授業態度		•		•
٤	9		大学入学共通テスト対策問題演習 私学個別試験、国公立二次試験の対応		大学入学共通テストレイ 志望大学の入試問題が解		提出物	•	•		•
授	週	総合問題演習		6			実技試験	•	•	•	
業							授業態度		•		•
時数				3 学	期評定		1				
製				年間	評定						
								<u> </u>	1		

教	科	理科	科目名	生物基礎		対象 学年	3年	単位数 2単位		観点短	別評価	
	教科書	スクエア	生物基礎(数研出版) 最新図説生物(第一学習社)、リード セミナー生物基礎+生物、ベストフィ 大学入学共通テスト対策チェック&	ット生物基礎		教科担当	B組:	: 塩入 直也 : 塩入 直也 : 塩入 直也	関心・意欲・能	思考・判断・表	技能	知識·理解
	学期	単 元	学習内容	配当時間	評価	規道	生	評 価 方 法	態度	現		
主			生物の特徴 遺伝子とそのはたらき		単元の基礎・基本の定着 問題集の基本問題が解け			提出物	•	•		•
な		生物と遺伝子		8				期末考査・実技試験	•	•	•	
学	1 学							授業態度		•		•
習	于 <u>期</u>		体内環境の恒常性 体内環境の調節と免疫		単元の基礎・基本の定着 問題集の基本問題が解け			提出物	•	•		•
内	(生物の体内環境の維持		10				期末考査・実技試験	•	•	•	
容と	1							授業態度		•		•
授	3		植生の多様性と分布 生態系とその保全		単元の基礎・基本の定着 問題集の基本問題が解け			提出物	•	•		•
業	週)	生物の多様性と生態系		8				期末考査・実技試験	•	•	•	
時								授業態度		•		•
数				1 学期	月評定							
	学期	単 元	学 習 内 容	配当時間		規	生	評 価 方 法				
主			生物の特徴 遺伝子とそのはたらき		単元の応用・発展の定着 問題集の実験考察問題が	が 解ける		提出物	•	•		•
な	2	実験考察問題演習		8				期末考査・実技試験	•	•	•	
学	学							授業態度		•		•
習	期		体内環境の恒常性 体内環境の調節と免疫		単元の応用・発展の定着 問題集の実験考察問題が			提出物	•	•		•
内容	(実験考察問題演習		10				期末考査・実技試験	•	•	•	
ح	1							授業態度		•		•
授	3		植生の多様性と分布 生態系とその保全		単元の応用・発展の定着 問題集の実験考察問題が			提出物	•	•		•
業	週)	実験考察問題演習		8				期末考査・実技試験	•	•	•	
時								授業態度		•		•
数 				2 学期	月 評定							
	学期	単 元	学 習 内 容	配当時間		規		評 価 方 法				
<u> </u>			大学入学共通テスト対策問題演習		大学入学共通テストレベ	シンの問題	見か解ける	提出物	•	•		•
主な		総合問題演習		6				実技試験	•	•		
学	3 -		→☆→☆		上岸1岸井宮ニュー・	T. A. PIPE	百ふご布刀り子 マ	授業態度				•
習	学		大学入学共通テスト対策問題演習 私学個別試験、国公立二次試験の対応	2	大学入学共通テストレベ 志望大学の入試問題が解		見か)呼げる	提出物	•	•		•
内	期	総合問題演習		6				実技試験	•	•		
容			大学入学共通テスト対策問題演習		大学入学共通テストレベ	ルの問題	百が毎2十ス	授業態度				•
ڬ	9		大字八字共通ゲスト対東問題傾省 私学個別試験、国公立二次試験の対応	2	大学八字共通アストレへ 志望大学の入試問題が解		™##// ②	提出物	•	•		•
授業	週)	総合問題演習		6				実技試験	•	•		
時								授業態度				•
数				3 学期	I評定 							
				年間	評定							

孝	—— 枚科	理科	科目名	 化学		対象学年	3年	単位数 2単位	1		:価	
						子牛			<u> </u>			
	教科書	スクエア最新図記 リードα化学基础 化学重要問題集	数出版)	(数研出	4版)	教科担当	D組	: 吉田 敦 : 吉田 敦 : 吉田 敦	知識・理解	技能	思考・判断・表現	関心・意欲・態度
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価	規	進		1		96	/X
			有機化合物の特徴 有機化合物の分類 構造式の決定	4	・有機化合物に関する性 現象に関心をもち、その 係について意欲的に探究 察・実験を行い探究しよ ・炭化水素、官能基をも 応性が構造に特徴づけら することができる。	質や反応 構造とか しようと うとす機	なに関する事物・ 生質や反応性の関 とする。また、観 る。 と合物の性質や反	提出物期末考查	•	•	•	•
主な学	1 学		飽和炭化水素 不飽和炭化水素	5	・構造式によって,そのついて推論することがで ・炭化水素の分類とその 体の関係を理解し,知識	きる。 反応性の	の関係や構造異性	提出物期末考査	•	•	•	•
習内容と	期		アルコールとエーテル アルデヒドとケトン カルボン酸とエスエル (実験) アルコールの性質 (実験) エステルの合成	7	・有機化合物の性質や反の基本操作や記録の仕方 験器具の選定や扱い方が ・有機化合物の性質が官 ることを具体的な物質で 物相互の関連性について る。	を習得すり 身につい 能基に。 理解し,	するとともに,実 いている。 より特徴づけられ さらに有機化合	提出物期末考査	•	•	•	•
J 授 業 時	3 週)		芳香族炭化水素 酸素を含む芳香族化合物 窒素を含む芳香族化合物 混合物の分離 (実験) サリチル酸の反応 (実験) アニリンブラックとアゾ染料 (実験) 混合物の分離	8	・ベンゼン,置換基をも 反応性が構造に特徴づけ 性体,配向性などを論理 とができる。 ・芳香族化合物の性質が れることを具体的な物質 化合物相互の関連性につ ている。	られる 的に考 置換基に で理解し	ことを見出し,異 察し,説明するこ こより特徴づけら し,さらに芳香族	提出物期末考查	•	•	•	•
数		七松八八册 1. 1 目 4 江	エネルギーの利用 洗剤 染料と染色 医薬品 有機化合物と生体	2	・有機化合物について観に、それらを日常生活とする。 ・有機化合物の性質や反に関連させて理解してい	関連され	せて探究しようと	提出物期末考查	•	•	•	•
				1 学	期評定							
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価	 規 ⁱ	進	 評 価 方 法	【知】	【技】	【思】	【関】
			高分子化合物の分類と特徴	nd lift	・高分子化合物に関する			提出物	•		•	
		高分子化合物		2	物・現象に関心をもち, の関係について意欲的に た,観察・実験を行い探 ・高分子化合物の構造や 識を身につけている。	探究し。	ようとする。ま うとする。	期末考査	•	•	•	
主な学	2	天然高分子化合物	糖 タンパク質 核酸 (実験) 糖の性質 (実験) タンパク質の性質	10	・天然高分子化合物の性 および結合の状態に特徴 を見出し、いくつかの天 具体的に考察することが ・天然高分子化合物の構 し、知識を身につけてい	づけられ 然高分 できる。 造や性質	れる面があること 子化合物について、	提出物期末考查	•	•	•	•
習 内容 -	学期(1	今代宣ハスルる畑	合成高分子化合物の分類 合成繊維 合成樹脂(プラスチック) 機能性高分子化合物 ゴム (実験)高分子化合物の合成	8	・合成高分子化合物の性 および結合の状態に特徴 を見出し、いくつかの合 具体的に考察することが ・合成高分子化合物の構 いて理解し、知識を身に	づけられ 成高分 ⁻ できる。 造,性質	れる面があること 子化合物について 質および合成につ	提出物期末考査	•	•	•	•
と 授 業 時	3 週)		繊維 機能性高分子 資源の再利用	2	・高分子化合物についてに、それらを日常生活とする。 ・高分子化合物の性質や活に関連させて理解して	関連させ反応性に	せて探究しようと	提出物期末考査	•	•	•	•
数		総合演習	総合演習	4	・既習の知識を用いて、せて問題を解答すること			提出物期末考査	•	•	•	•
				2 学	期評定							
	学期	単 元	学習内容	配当時間	評価		進	評 価 方 法	【知】	【技】	【思】	【関】
習	学		総合演習	···a lied	・既習の知識を用いて、せて問題を解答すること			提出物	•	•	•	•
内容	期(総合演習		18								
٤	9			3 学其	 							
授	週											
41/-	\smile			, 164								

孝		保健体育	7和 4 年度 4 	中间授業計画・	体育		対象学年	3年	単位数	3単位	71071		川評価	等学校
使用	教科書	最新高等保健体		 多館)			<u>, , </u>		<u> </u>					
補助	力教材	なし					教科担当	A組:長 明日 B組:長 明日 C組:長 明日 D組:長 明日香	香・西村 猛 香・西村 猛 ・中島 由者	孟・宋 強賢 孟・宋 強賢 香里・宋 強賢	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	学期	単元		学習内容	配当 時間	評価規準((到達目	標)	評信	西方法	~			
						それぞの役割を責任を持 授業案を作成し、グルー			提	出物	•	•		•
					12	る。 ・球技に積極的に取り約 プレイを守ろうとするこ の話合いに参加しようと 違いに応じたプレイなと	こと,作 とするこ	戦などについてと,一人一人の		支試験 業態度	•	•	•	•
						と、仲間の学習を援助し したり、健康・安全に気 ・攻防などの自己の課題	ンようと 気を配っ	することなどを たりしている。		出物				
	学期	球技1 (2単位)		/トン・ソフトボール・テニス	15	決に向けて運動の取り約に,自己や仲間の考えた	且み方を	工夫するととも		支試験	•			
	$\begin{array}{ c c c }\hline 1 \end{array}$	球技2(1単位)	球技 2 …バレーボ	−ル・卓球・ニュースポーツ		る。 ・ゴール型では、ボール などの動きによってゴー				美態度	•			
	3週					とができる。 ・ネット型では,ボール に戻るなどの動きによっ	レや用具って空い	の操作と定位置を提所をめぐる		:出物				
					10	攻防をすることができる ・ベースボール型では,	5。 基本的	なバット操作と						•
					12	走塁での攻撃、ボール掛 どによって攻防をするこ				支試験		•	•	•
						In the state of th			授身	業態度 	•			
					1字	朝評定 それぞの役割を責任を持								
						授業案を作成し、グルー る。 ・球技に積極的に取り約				出物	•	-	_	•
					10	プレイを守ろうとするこ の話合いに参加しようと	こと,作 とするこ	戦などについて と, 一人一人の		支試験	•	•	•	•
主						違いに応じたプレイなと と,仲間の学習を援助し したり,健康・安全に気	しようと	することなどを		業態度	•			
な 学						・攻防などの自己の課題 決に向けて運動の取り約 に、自己や仲間の考えた	且み方を	工夫するととも	提	出物	•	•		•
子	2				10	る。 ・ゴール型では,ボール	レ操作と	空間に走り込む	実担	支試験 	•	•	•	•
	学期	球技1 (2単位) 球技2 (1単位)		「トン・ソフトボール・テニス ール・卓球・ニュースポーツ		などの動きによってゴー とができる。 ・ネット型では,ボーハ	レや用具	の操作と定位置	授美	業態度	•			
容	$\begin{bmatrix} \widehat{1} \\ 3 \end{bmatrix}$	(1) (2)		7 1 14 17 17 17		に戻るなどの動きによっ 攻防をすることができる ・ベースボール型では,	5。		提	出物	•	•		•
٤	週				10	走塁での攻撃, ボール樹 どによって攻防をするこ	操作と定	位置での守備な	実担	支試験	•	•	•	•
授						_			授美	業態度	•			
業									提	出物	•	•		•
時					9				実担	支試験	•	•	•	•
数									授美	業態度	•			
					2 学	期評定	ta .							
						それぞの役割を責任を持 授業案を作成し、グルー る。	ープで協	力して活動す	提	出物	•	•		•
					9	・球技に積極的に取り約 プレイを守ろうとするこ の話合いに参加しようと	こと,作	戦などについて	実技	技試験	•	•	•	•
						違いに応じたプレイなと と、仲間の学習を援助し	どを認め しようと	ようとするこ することなどを	授 	業態度	•			
						したり、健康・安全に気 ・攻防などの自己の課 決に向けて運動の取り約	夏を発見	し, 合理的な解	提	出物	•	•		•
	3 学 期	球技1 (2単位) 球技2 (1単位)		トン・ソフトボール・テニス ール・卓球・ニュースポーツ	9	に、自己や仲間の考えたる。 ・ゴール型では、ボール	こことを	他者に伝えてい	実担	支試験	•	•	•	•
	9					などの動きによってゴー とができる。	ール前で	の攻防をするこ		業態度	•			
	週					「・ネット型では,ボール」に戻るなどの動きによって攻防をすることができる	って空い		提	出物	•	•		•
					9	・ベースボール型では、 走塁での攻撃、ボール樹 どによって攻防をするこ	基本的 操作と定	位置での守備な	実担	支試験	•	•	•	•
						こによつし契例をするこ	_ C 1/3 (°	⊂ ∕ఎ∘	授美	業態度	•			
					3 学	期評定			1					
					年間]評定								
						••••								

			令和4年度 年間授業計画・評価計画 「			54 <i>4</i> 5		1		果力 	(41) 工 百	[士高]	守子仪
教	科	英語	科目名 コミュニケーショ	ン英語	吾 Ⅲ ————————————————————————————————————	対象学年	3年	単位数	3単位		観点別	川評価	- Control of the Cont
使用	教科	Revised Element Er	nglish CommunicationⅢ(啓林館) 			教科	B組	: 千葉	裕二 裕二	関心・	思考・		知
補助	教材	予習ノート、リスニ Cutting Edge Orang	ング教材、速読教材、Vintage(いいずな書店) ge(エミル出版)			担 当	D組		裕二 裕二 裕二	意欲・態	判断・表	技能	識・理解
	学期		学 習 内 容	配当		 達目様	票)	評価	 i 方 法	度	現		
		Lesson 1	・統計がどのように嘘をつくかについて理解する。・折れ線グラフを使ったデータの見え方の違いを理解す	時間	4技能をバランスよくな英語力の基礎が確立			提	出物			•	
		Lies, Damned Lies, and Statistics	る。 ・統計を利用する際に筆者と読者が気をつけるべきこと について理解する。		• Summary • Retelling		v • S 0						
		リスニング導入 入試問題演習① Vintgage 1-6 Cutting Edge Orange1-3	・なぜ誤解を生むような統計データが使用されるのか、またそれをどのように見抜くかについて話し合う。	9	ListeningWritingReadingSpeaking				ト・実技試験	•		•	
		Lesson 2 Language Extinction	・何が言語を消滅させるのかを理解する。・言語が消滅するときに私たちが失うものは何かを理解す		4技能をバランスよ			1 11.					
		Lesson 3	る。 ・世界の言語を守るためにどのような取り組みが行われて いるかを理解する。		な英語力の基礎が確立 ・Summary ・Retelling		v 'る。	1,72	: LLJ 199 				
	1	Environment or Orangutans?	・日本で英語を話す人々が増えれば、日本語も消滅すると 思うかについて意見交換する。。 ・オランウータンが絶滅の危機に瀕している理由を理解す	12	· Listening · Writing			確認テス	ト・実技試験			•	•
	学	リスニング基礎 Vintgage 7-12 Cutting Edge Orange3-5	る。 ・ヤシ油の人気が再燃している理由を理解する。 ・ヤシ油の人気がオランウータンにおよぼす影響を理解す		ReadingSpeaking			授美	 	•			
	期	Lesson 4	・ニュートンが万有引力の概念を思いついた逸話の真実 を理解する。 ・心理学者が気骨について研究し始めた経緯を理解す		4技能をバランスよくな英語力が確立してい		し、総合的	提	:出物	•		•	•
		The Truth about Grit リスニング演習	る。 ・気骨に対するよりよい理解が何を可能にするかを理解 する。	9	SummaryRetellingListening			確認テス	 ト・実技試験	·			
	1	Vintgage 13-18 Cutting Edge Orange6-8	・気骨を鍛える方法について意見を述べる。		• Writing • Reading			727 7					
	3 週				• Speaking			授身 	業態度 				
)		1学期期末考查	1		> 22 / D	11. A A.	期月	末考査 				•
		Lesson 5 A Class from Stanford	・筆者が授業で出した課題がどのようなもの		4技能をバランスよくな英語力が確立してい ・Summary		し、総合的	提	出物	•		•	•
		University	んだかを理解する。 ・この課題から得られる教訓を理解する。	6	• Retelling • Listening			確認テス	ト・実技試験		•	•	•
主		リスニング演習 Vintgage 7-12 Cutting Edge Orange6-8	・自分がこの授業を受ける生徒だったら何をするかについて意見を述べる。		WritingReadingSpeaking				 と 態度				
は学		Review	Lesson 1~5の復習	2	まとめ パラグラン	フライ	 ティング		ト・実技試験				
習		Kevlew			文法・語法	の復習	∄ = 	性能ノヘ	下" 关权武阙				
内			1 学期評・ムペンバが発見した現象について理解する。	^京 定	4技能をバランスよ	ノ翌得	1 総合的	1					
容		Lesson 6	・発見を否定されたときにムペンバが何をしたかを理解する。		な英語力が高いレベルる。			提	出物	•		•	•
と 授		The Mpemba Effect リスニング演習	「ムペンバ効果」をめぐる議論について理解する。・子どものころに答えが見つからなかった問い	8	• Summary • Retelling			確認テス	ト・実技試験			•	•
業		Vintgage 19-24 共通テスト入門演習	について考える。		ListeningWritingReading				 業態度			***************************************	
時			・ゴリラ実験がどのように行われ、どのような結果が出たかについて理解する。		・Speaking 4技能をバランスよ。	く習得	している。						
数		Lesson 7 Invisible Gorilla	・ゴリラ実験によってわかったことと、それが何を示しているかを理解する。 ・「非注意性盲目」と「注意の錯覚」がなぜ起こるかを		SummaryRetellingListening				:出物 				
		Vintgage 25-29	世解する。 ・目立つものを見逃した経験について話し合う。	8	• Writing • Reading			確認テス	ト・実技試験			•	•
	2 学	共通テスト入門演習			• Speaking				業態度	•			
	期	Lesson 8 A Small Crime	・主人公がしかられることになった経緯を理解する。 ・主人公が部屋で考えていたことを理解する。 ・主人公の父親が主人公に言いたかったことを理解する。		4技能をバランスよく習んが高いレベルで確立してい ・Summary ・Retelling		合的な英語力		出物	•	•	•	•
	1	Praying Hands	・落書きは芸術か犯罪かについて自分の意見をまとめ、 市長に電子メールを書く。 ・アルブレヒトとアルバートがどのような約束をしたか を理解する。	12	• Listening • Writing • Reading			確認テス	ト・実技試験		•	•	•
	3 週	リスニング演習 共通テスト基礎演習	・アルブレヒトに学校に行くことを勧められたアルバートが泣いた理由を理解する。 ・「祈りの手」を見たときに、筆者が読者に思い出してほしいことを理解する。		• Speaking			授美	業態度	•			
	迎	Lesson 10	・マークに関する筆者の思い出を理解する。・クラスの雰囲気が悪くなったときに筆者がしたことと、それがどのような効果をあげたかを		4技能をバランスよく習んが高いレベルで確立してい ・Summary		合的な英語力		出物	•	•	•	•
			理解する。 ・マークの葬式で筆者が知ったことを理解す	8	RetellingListeningWriting			期末考査	・実技試験		•	•	•
		共通テスト基礎演習	る。		ReadingSpeaking			授美	業態度	•			
			2 学期期末考査	1				期ラ	 末考査				
		Review	Lesson 6~10の復習	2	まとめ エ			確認テス	ト・実技試験				
		Vertem			文法・語法	この復習	∄ 	『中田中の / 一人	. 一一人以下的农				
			2 学期評										
	学期	単 元	学 習 内 容 ・共通テストに対応した演習問題実践	配当 時間	評価規準(到がランスよく習得した)			評価	i 方 法	関	思	技	知
主			・ 共通アストに対応した頂省問題美践 ・ 共通テストリスニングに対応した演習問題実 践		ハフンスよく智停し7 が、共通テストに対り 確立している。			提	出物	•	•	•	•
な	6	総まとめ 入試問題演習①		2				確認テス	ト・実技試験			•	
学習	3 学							授美	業態度	•			
内内	ガ期		・国公立大学2次試験、私立大学個別試験に対 応した演習問題実践		バランスよく習得した が、国公立大学二次記			坦	:出物	_		_	
容		総まとめ	応した演習問題美践 ・国公立大学2次試験、私立大学個別試験リス ニングに対応した演習問題実践		か、国公立大学二次記別試験に対応できるこれる。								
ح	9	入試問題演習②		25				確認テス 	ト・実技試験			•	
授業	週)							授美	業態度	•			
時			3 学期評	定定									
数			年間評	 定									
	<u> </u>									<u> </u>			0

教	科	英語	科目名 英語	表現		対象 学年	3年	単位数 3単位		観点別	別評価	
使用	教科語	書 be English Expr	ression Ⅱ (いいづな書店)						-			
	力教材	入試必携英作文(全演習発展英文法 解体英熟語(Z会) 共通テスト英語	数研出版) ・語法問題1100(いいずな書店) 読解トレーニング(エミル出版) 問題集 英語(リーディング)対策(駿			教科担当	B組:黒﨑 C組:島田 D組:島田	紀美子・黒崎 良一 良一・平山 たみ子 昭彦・平山 たみ子 昭彦・残間 紀美子 良一・島田 昭彦	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	学期	, , , –	学習内容	配当 時間	計			評価 方法				
		入試必携英作文 第 1,2章	主語の決定(1) 主語の決定(2)		主語を適切に選択し、創論などについて表現でき		减、存在、一般	提出物	•	•	•	•
		英文法・語法問題1100 1, 2, 3, 4, 5章	動詞の語法 時制 態 助動詞 仮定法	10				確認テスト・実技試験		•	•	•
								授業態度	•			
		入試必携英作文 4,5章	目的の表現 理由の表現 時制(1)		to doやso thatなどを用 とができる。			提出物	•	•	•	•
	2 学	英文法・語法問題1100 6,7,8,(9),10,11	オム)形谷前の苗伝	10	because, since, so~tha いて理由を表現できる。 現在完了形・過去形なと 表現できる。			確認テスト・実技試験		•	•	•
	期	入試必携英作文 6~8	副詞の語法 時制(2)動詞の語法 関係詞		現在形・現在進行形・b	e going	to・willを適切	授業態度	•			
	1	章	では、 (2) 地でいる (2) 大学 (2)	10	に用いて表現できる。 知覚動詞や使役動詞など 切に用いて表現すること 関係代名詞と関係副詞、	ごのSVOC こができ	をとる動詞を適 る。	提出物 確認テスト・実技試験	•	•	•	•
	3		比較(形容詞・副詞のイディオム) 冠詞・名詞の語法 代名詞の語法		法・非制限用法を区別し			授業態度	•			
	週	12, (13), 14, 15	 1 学期期末考査	1				期末考査		•		
	\smile	入試必携英作文 9章	時間の表現		時間に関する内容を正確	催に表現	できる。	提出物			•	
		英文法・語法問題1100 (16),17章	(名詞を含むイディオム) 関係詞の用法	8				確認テスト				
				0								
					the first sta			授業態度	•			
主		共通テスト単元別問題	伝言・メモ・掲示物の読解	1字	期評定 	ぎ式の読.	み物・グラフ・					
な 学		集	掲示物の読解 レシピとそれに対するコメントの読解 意見が分かれる問題を取り上げた記事とそれに 対するコメントの読解 イラスト・写真を伴うブログの読解		表から必要な情報を <u>制度</u> きる。 ・書かれた内容の事実とできる。	き見を	区別することが	提出物	•	•	•	•
習内		語法問題1100	エッセイ風読み物の読解 社会的テーマの記事と論評、論説文読解 物語の読解 接続詞の用法 (前置詞と群前置詞の用法) 主	8	・伝記や物語については 限時間内にまとめること ・対立する意見のそれる 根拠を捉えることができ	こができ ごれの立:	る。	確認テスト・実技試験		•	•	•
容		18, (19), 20, 21, 22, (23, 24, 25)章 入試必携英作文 10~	語と動詞の一致 疑問文と語順 否定・省略・ 強調 (時制の一致と話法 会話表現 共通語 補充) 数字の表現 仮定・条件の基本 仮定・		数字を適切に表現するこ	- 1. 45 -	セッ	授業態度	•			
と授	2	14章	条件の応用 比較の基本 比較の応用		現実か仮定かを区別してる。	て仮定・		提出物	•	•	•	•
業	学		L.11 「駅の落書き」 L.12 「AIと機械学習」	10	比較表現を正確に表現で 国公立・難関私立大学の		験レベルの英文	確認テスト・実技試験		•	•	•
時		L. 11∼13	L.13 「17世紀のSNS」		を、筆者の意見や要旨を 容や内容についての自分 で正確に表現することが	と捉えな; うの考え ができる。	がら読解し、内 を英語や日本語	授業態度	•			
数	1	入試必携英作文 15~ 18章	譲歩の表現 重要表現 (1) 重要表現 (2) Aは…だ		「たとえ〜でも、どんだも」を区別して譲歩を見相違を表す表現、itを見たる表現を適切に用いる。	 長現でき 目いた表	る。 現、Aは…だにあ	提出物	•	•	•	•
			L. 14 「米国の格差」 L. 15 「写真のデジタル化」	10	国公立・難関私立大学のを、筆者の意見や要旨を			確認テスト・実技試験		•	•	•
)		L. 16 「誤信のメカニズム」		容や内容に関する自分の本語で正確に表現するこ	つ考えに	ついて英語や日	授業態度	•			
			2 学期期末考査	1				期末考査		•		•
		2022リーチ40 1~4	共通テスト形式の問題演習		・様々な内容の読み物・情報を <u>素早く</u> 見つけ出す ・書かれた内容の事実と	トことが	できる。	提出物	•	•	•	•
				10	ことができる。 ・伝記や物語については解し、要旨をまとめるこ	出来事の	流れを <u>素早く</u> 理	期末考査・実技試験		•	•	•
					・対立する意見のそれる 根拠を<u>確実に</u>捉えること	ごれの立	場や主張とその	授業態度	•			
				2 学	期評定							
	3	2022リーチ40 5~8 入試過去問題	共通テスト形式の問題演習 個別試験入試問題演習	27	共通テスト形式の模擬限る。 国公立・難関私立大学の を、筆者の意見や要目を	D個別試 と捉えな	験レベルの英文 がら <u>素早く</u> 読解	提出物確認テスト・実技試験	•	•	•	•
	学期('	し、内容や内容に関する 語や日本語で <u>早く</u> 正確に る。			授業態度	•			
	(9週)			ე ∰-1	期評定			(人不)(区)				
	(<u>'</u>											
				年間]評定							

数	 (科	外国語	科目名 コミュニク		ー ョン英語Ⅱ	対象	 3年	単位数	2単位	7,071		別評価	7 7 12 7
32	\ 1-1	/1 E HI	11111		3 V Nill II	学年	<u> </u>	十世级		関	概点。 ——— 思	がは十二川	
使用	教科	書 Revised Element	t English CommunicationⅡ(啓林館	言)		教 科	ì	睪 文洋	淳一郎・藤	心・	^忠 考		知
補田	教材		主文と解釈の16章(美誠社) 2(FMILF出版)			担当	ì	睪 文洋	淳一郎・藤	意欲	判 断	技能	識
11119	1771		リスニング分野別10分(EMILE出版)	#7.16				: 藤澤 文	.件	· 能	· 表	HE	理 解
	学期	, , , –	学 習 内 容	配当時間	評価規準(到)			評価	i 方法	度	現		
		作文と解釈の16章 第1,2章	It構文・不定詞		itが指す内容を読み取ることが It構文を適切に用いて主張や英 きる。		りやすく表現で	掼	是出物	•	•	•	•
		Critical Point	動詞・時制	4	不定詞を適切に用いて表現でき 他動詞と自動詞を区別して適切		や前置詞を用い	確認テス	ト・実技試験		•	•	•
		Chapter 1,2			ることができる。 時制の違いに注意して適切に用いることができる。		授	業態度	•				
		作文と解釈の16章 第3,4,5章	動名詞・分詞・助動詞		動名詞を適切に用いて名詞句を 分詞を用いて後置修飾の範囲を			损		•	•	•	•
		Critical Point	助動詞・受動態・仮定法・準動詞1	修飾できる。 助動詞や受動態を適切に用 仮定や条件の内容を理解し 使役・知覚動詞を用いた文 切に表現できる。 能動・受動・使役・知覚な き、また適切に動詞を活用 関係詞を用いて名詞や文を	助動詞や受動態を適切に用いて表現できる。			 ト・実技試験		•	•	•	
	1	Chapter 3, 4, 5			使役・知覚動詞を用いた文の主				 業態度	•			
	学	作文と解釈の16章	主述関係・関係詞・比較1		能動・受動・使役・知覚などの					_			
	期	第6,7,8章	准動詞9.2.則核詞		き、また適切に動詞を活用させ 関係詞を用いて名詞や文を修飾 比較表現を正確に表現できる。		できる。	<u></u>	是出物 	•	•	•	•
		Critical Point Chapter 6,7,8	準動詞2,3・関係詞		不定詞を適切に用いて表現でき 動名詞を適切に用いて名詞句を		ができる。	確認テス	ト・実技試験		•	•	•
	1							授業態度		•			
	3		1 学期期末考査	1				期	末考査		•		•
	週)	作文と解釈の16章 第9章	比較2		比較対象を理解でき、また正確	に表現で	きる。	捞	是出物	•	•	•	•
		Critical Point Chapter 9	接続詞		接続詞を適切に用いて表現でき	る。		確認テス	ト・実技試験		•	•	•
		Chapter 9						授:	 業態度	•			
		大学共通テストリスニ	第1~9回		共通テスト(リスニング)形式	の模擬問	題で8割以上得						
		ング 分野別10分(EMILE出 版)		3	点できる。			提出物	・実技試験	•	•	•	•
				1	光相歌								
主 .		作文と解釈の16章	仮定法・否定・目的・結果・程度・時間	1	学期評定 仮定や条件の内容を理解し、ま	た適切に	表現できる。						
な		第10, 11, 12章			部分否定やnotを使わない否定、慣用表現などを含む文を理解でき、また適切に表現できる。so…that…などの構文を用いることができる。適切な疑問詞を用いて疑問文を作ることができる。比較表現を正確に表現できる。 It is…that…など強調の構文を用いて表現できる。ディスコースマーカーを用いて筆者の主張を理解し、ま			是出物 	•	•	•	•	
学		Critical Point Chapter 10,11,12	疑問詞・疑問文・比較・否定・倒置	0			確認テス	ト・実技試験		•	•	•	
習							授	業態度	•				
内		作文と解釈の16章 第13, 14, 15章	強調・譲歩・対比・条件・主張・根拠 実践演習				捞	是出物	•	•	•	•	
容 .		Critical Point Chapter 13,14,15			た自分の主張を整理できる。 名詞・代名詞・形容詞・副詞な 切な品詞を用いることができる			確認テス	ト・実技試験		•	•	•
ے ا	2							授:	 業態度	•			
授業	学	作文と解釈の16章 第16章	無生物主語		 無生物主語の文を読み、「主語のせいで/おかげで〜す る」という内容を理解できる。また、無生物主語を含む		持	 是出物	•	•			
未 時	别	の記載した。 Critical Point	実践演習	6	文で適切に表現できる。 名詞・代名詞・形容詞・副詞な	副詞など品詞分類を理解し、適			 ト・実技試験				
数	1	Chapter 16, 17, 18, 19, 20			切な品詞を用いることができる。							•	
300	3							授;	業態度	•			
	\III		2学期期末考査	1	the river of the Pill Her Valle Vall	BB . [.) 679	, tele 2. → 2. 12. 1. ser	期	末考査		•		•
	週)	作文と解釈の16章 長文 共通テスト形式の問題 個別試験入試問題演習	共通テスト形式の問題演習 個別試験入試問題演習		実際の入試問題に触れ、制限時 とができる。	制限時間内に解答を記述するこ			是出物	•	•	•	•
				2					丘・実技試験		•	•	•
								授	業態度	•			
		大学共通テストリスニ ング	第10~20回		共通テスト (リスニング) 形式 点できる。	の模擬問	題で8割以上得						
		分野別10分(EMILE出版)		3				提出物	・実技試験	•	•	•	•
			I	2	学期評定			<u> </u>					
		作文と解釈の16章	共通テスト形式の問題演習 個別試験 3 計問題演習		共通テスト形式の模擬問題で8] E		•	_	_	_
		Critical Point	個別試験入試問題演習		国公立・難関私立大学の個別試 答を記述することができる。	吹问題で	milkk時间内に解						
		大学共通テストリスニ ング		2		問題で9割以上得点できる。			ト・実技試験		•	•	
	3 学	分野別10分(EMILE出版) 作文と解釈の16章	総合演習、個別指導		土通テスト形式の増採問題べ の			授:	業態度	•			
	期(作文と解釈の16草 Critical Point	7750日187日、11日かり日子	共通テスト形式の模擬問題で9割 国公立・難関私立大学の個別試験 答を記述することができる。					是出物	•	•	•	•
	(9週)	大学共通テストリスニ		16				確認テス	ト・実技試験		•	•	•
		ング 分野別11分(EMILE出 版)						授	業態度	•			
				3	学期評定			1					
				全	王間評定								
<u> </u>		<u> </u>											

使用教科	Charachaem 5 (T.)	ression II (いいづな書店)			学年							
	Charachaem 5 (T.)	'ession II (いいつな番店)										1
	ランダム演習形式	ミル出版) 弍によるクローザー頻出英文法・語		(文英堂)	教科担当	B組:堀	淳一郎・島 淳一郎・島 淳一郎・島	島田 昭彦	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識•理解
学期	, , , -	学 習 内 容	配当時間	評価規準				方 法				
	Crossbeam 5 Chapter 1, 2, 3, 4						拼	是出物	•	•	•	•
			8				確認	恩テスト		•	•	•
							授	業態度	•			
1	Crossbeam 5 Chapter 5, 6, 7		共通テストで8割得点が 難関私立大学の入試に対			技	是出物	•	•	•	•	
1 学			8				確認	恩テスト		•	•	•
期							授	業態度	•			
_	Crossbeam 5 Chapter 8,9,10	入試問題演習 (はこだてみらい大、西南 学院大、広島大)		共通テストで8割得点が 難関私立大学の入試に対	できる力 対応でき)を養うと共に、 る力を養う。	拼	是出物	•	•	•	•
1			8				確認	恩テスト		•	•	•
3							授	業態度	•			
週)		1 学期期末考査						末考査		•		•
		生徒のニーズに応じた大学入試の過去問		共通テストで8割得点が 難関私立大学の入試に対	できる力	を養うと共に、 る力を養う。	技	是出物	•	•	•	•
			2				確認	恩テスト		•	•	•
						授	業態度	•				
主			1 学期	評定								
な 学	クローザーL1, 2, 3, 4	文法演習 生徒のニーズに応じた大学入試の過去問		共通テストで8割得点が 難関私立大学の入試にタ				是出物	•	•	•	•
習内			6				確認	8テスト		•	•	•
容と								業態度	•			
· 授	クローザーL5, 6, 7, 8	文法演習 生徒のニーズに応じた大学入試の過去問		共通テストで8割得点が 難関私立大学の入試に対	できる力	を養うと共に、 る力を養う。	技	是出物	•	•	•	•
学 業			8				確認	恩テスト		•	•	•
時期							授	業態度	•			
数 1	クローザーL9, 10, 11, 12	文法演習 生徒のニーズに応じた大学入試の過去問		共通テストで8割得点ができる力を養うと共に、 難関私立大学の入試に対応できる力を養う。			是出物	•	•	•	•	
3			8				確認	恩テスト		•	•	•
週)							授	業態度	•			
		2 学期期末考査	1				期	末考査		•		•
	クローザーL13, 14	文法演習 生徒のニーズに応じた大学入試の過去問		共通テストで8割得点が 難関私立大学の入試に対	トで8割得点ができる力を養うと共に 大学の入試に対応できる力を養う。		技	是出物	•	•	•	•
			3				確認	恩テスト		•	•	•
							授	業態度	•			
	プリント	入試問題演習		共通テストで8割得点が 難関私立大学の入試にタ			拼	是出物	•	•	•	•
3 学			18				確認	忍テスト		•	•	•
期 (9							授	業態度	•			
週)			3 学期	評定			_					
			年間語	平定								

			14年度	年間授業計画	・評価計	一画	•			東京	京都立富	富士高等	等学校
教	科	総合	科目名	総合	的な探究	の時間 ——————	対象 学年	3年	単位数	1単位	観	点別評	益価
使用教科書		なし 富士未来学: 本校独自テキスト						教 A組: 財 B組: C組: D組: E組: E組:		田原 桜子 箱﨑 純一		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組
	学期	<u> </u> 単 元	学	: 習 内 容	配当時間	評価規準	(到達	 目標)	評価			現	む態度
		「総合・進路学習」 進路ガイダンス		の概要を聞き、各自で講 路学習計画を立案し、計	題	各自の進路計画が、長期 案できたか計画書を提出			ワーク	シート	•	•	•
	1 学 期	「総合・進路学習」 学習ガイダンス I	ワークシートに	莫試の活用法や振り返り こ沿って情報を整理・分 莫試の目標得点を設定す	析	日頃の学習活動や模試のを提出させて評価する。)活用につ	oいてワークシート	ワーク	シート	•	•	•
	1 3	「富士未来学VI」 アカデミック・ライ ティング講座Ⅱ	ワークシートに	莫試の活用法や振り返り こ沿って情報を整理・分 莫試の目標得点を設定す	析	自分の論文の要旨を英語で作成する方法や、英語での口頭発表の方法を学ぶ。			本校独自	テキスト	•	•	•
主		「総合・文章表現学習」 乱代社会の諸課題の研究	自の興味・関係のアーマを	面する諸課題について、 心に従って課題を選択し 没定する。		自己及び社会、また、自 ての理解が、文章表現学 レポートや志願書を提出	習によっ	って深まったかを、	ワーク	シート	•	•	•
な													
学習内容		「富士未来学VI」 3年間の振り返り	3年間の課題 返りを行う。	研究「富士未来学」の振	ξη 3	テキストに沿って自身のたかを評価する。	活動を扱	長り返ることができ	本校独自	テキスト	•	•	•
と授業	2 学期	「総合・進路学習」 学習ガイダンスⅢ	ワークシートに	莫試の活用法や振り返り こ沿って情報を整理・分 莫試の目標得点を設定す	析	日頃の学習活動や模試のを提出させて評価する。)活用につ	Oいてワークシート	ワーク	シート	•	•	•
数	1 3	「総合・進路学習」 共通テスト願書指導	共通テストの! 科選択に留意	出願に向けて、注意点や して正確な記入を行う。	教 3	各自の進路計画が、長期 案できたか計画書を提出			ワーク	シート	•	•	•
	週 _	「総合・進路学習」 学習ガイダンスIV	ワークシートに	莫試の活用法や振り返り こ沿って情報を整理・分 莫試の目標得点を設定す	析	日頃の学習活動や模試のを提出させて評価する。	が活用につ	ひいて ワークシート	ワーク	シート	•	•	•
		2 学期評定											
	学期(「総合・進路学習」 探究活動のまとめ	ことや将来の福	こ取り組むことで理解し 生り方、生き方について とめて「3年間の軌跡」 乍成する。	た考	期評定 自分自身の適性や興味の 章表現学習を通して考え する。				シート	•	•	•
	9				3 学	期評定							
	週					デース							